ーつまりアメ

平洋上五百萬平方館の海上賦內けないといふ業職のもとに、東太

米國の海軍大演習

する

気に就能してアラスカ沿岸を

性質から見ても明かに

野する成る種の示蔵

平常 であざすアメリ

選出であるとの反動意見が迎ってないから今年度中に着手する事はないから今年度中に着手する事は

るるので今年度中間現は不可能と

員會幹事會 午後引續き協議

ラスカ、 ア

北太平洋を舞臺さして

大規模な

戰鬪計畫

下されるのだが、その經過は南戦

し、注目せずばなるまい、間には日本の海軍歯局も大いに

アラスカに渡くア

別概を午後一時半より飛腕、振殿 に就いて設備数単音は三十日午前に の哈爾漫職合動振田の野地飛殿結 の哈爾漫職合動振田の野地飛殿結 変された人事職の歌正経典の電流 接近れた人事職の歌正経典の電流

サウェートと響つたかく を換へる機能も見えない ▲ 保校の を換へる機能も見えない ▲ 保校の

と思つたが侵略の定

ドイツが所様に潜水館の建造に 変解は低然ドイツ政府と新なる 変単自議を行ふと云ふのか

今回の東上は現下の政局に難し從一點立的奴隷派く海らざ、同時に宇一各方面で治野してるるで近く東上の夢忘であるが、概督、総賦トに宇盛大般に難する從来の「繋が潔原になりつくるを「管験も五月二日を以て終げるの れる軍部方面においても林園橋の して先づ宇遠氏を推さらい場所に野連の大田を通ぶ、「中国教験教育と知事を勝くの他の「教の職においてのみならず、最近」するもの派文領加し、「宇宙教験教育と知事を勝くの他の「教の職においてのみならず、最近」するもの派文領加し、「宇宙教験教育と知事を勝くの他の「教の職に対し、政策というなど、「中国教育、政策の政策」、「中国教育、政策の政策」、「中国教育、政策の政策」、「中国教育、政策、「中国教育、政策、「日時に宇」各方面で治野してるる「東京特別三十日登」政策の改造「米宇盛彩と見さると歌民一部の歌」「国際資源率の議
にいる。

時間機能の大低を資ふべき人態と して先づ宇理氏を推さんとする公 繁が震摩になりついあるのは政党 各方面で注取してゐる

置は既に進捗しヘンブルッグ、

は政府宣嗣は外職各新職も民氣味は政府の潜水艦建造問題についてツ政府の潜水艦建造問題について

活況 獨逸兩造船所

来込みの上政府営局と協議す

と答へた

英獨會商の

イツ代表顔觸

長般同氏は三十日午後三時東京殿

職終了後約一ヶ月間

日發國通」北寧鐵路局

御答へする事が出來ないこの質問に對しては今の處一寸

ン大佐、ワスネン大佐シュスター海軍少將、キデタレン大佐、ワスネン大佐

諸氏は何れる大戦當時の資海

英下

ドイツ大便館附海電武国エルウイ

總督近く東上

政局擔當者こして同大將を

推薦の機運濃厚化

咿伊間に締結され

佛空相ド將軍近~ローマ

の空軍同盟



社報日洲南社會式株所行發

ユ大使懇談會

交涉地 哈爾哈事件の 満洲里を希望

近外蒙峨より交渉地は漏洲里を時停頓のかたちとなつてゐたが 回答あり、満洲側で

リ司令長官の命令下る

に出動開始

輿論な

で押切る

がそれによって一

北支の人心安定

」して午後二時半散館した

意見一致し次回は十日行ふこと

第一回物價裁

定委員會開催

恋せるドイッ代表職働れは左の像がする代表の氏名を像選する

對日感情も良好 殷同氏昨日入京語る

會開催 昨日五氏會合

後の振鹏方趾に転して脚部中時より避谷の称手、駅内の五氏は前十時より避谷の称歌に

東京三十日畿國通』監道では 航空変責者を設置して國有鑑道の 航空変責者を設置して國有鑑道の 航空変責者を設置して國有鑑道の 航空変責者を設置して國有鑑道の 航空変責者を設置して國有鑑道の 航空変責者を設置して國有鑑道の 電では日本航空運送電社の航空路 電では日本航空運送電社の航空路 と選挙になる場では具 を選挙になる場では具 を選挙になる場合では を選挙になる。

刺除金はあつても続 九六年(明治二十九六年(明治二十 職の無慮す

することは不經濟であ

た。これが母

みなかつたことでしたし

これでお仕舞びです。わたしはそんなこととは相談ですかられ。行家の家もして行家家のため、あなたのためと思つて、有川ともいろくと苦心し、またあなたには殿を振つて何し、またあなたには殿を振つて何て、またあなたには殿を振つて何てな母でさんはお人好しで、あなてな母でさんはお人好しで、あないな母になると なさるとは、つひぞ今透思つてもな母アさんにこんな聞い裏切りを つこれだけはあなたによく申上げ よ。わたしは死んで

が云ひ総らないうちに、せんにはよく贈りました。あなたがは、わたし……」 せん。きかなくつても、お母アさそんなに啓散なさつてるら 「いゝえ、もう、何んにもきゝま

長崎カステーラ 9

にて動語を挙げ、メニューブ動語 事に拠定した、伊臘スヴィッチ、 事に拠定した、伊臘スヴィッチ、

答したためで、イギリスの取事費

運動を呈しその値上りは特に目立 れたためと見られて居る。しかし

伊墺洪會商

來月四日開催

最関連コイ

四時より外務省にて無一回物情数に受験者を解解外務省にて無一回物情数に、ソ戦からはライヴレト書記官に、ソ戦からはテイヴレト書記官と、別なからはテイヴレト書記官と、別ないの状態を見つて終り具態にからはアサッチェマン書記官という。 航空事業

本年度は實現難

することを容易ならしめるため」 ▲つまり支那の観工内に東支継續 がの骨子をなしてゐる▲當時満州 から朝鮮まで階港しかけた護國が から朝鮮まで階港しかけた護國が ある――日本から――地脈に接続所はロシア階級が優略さると喋れ である▲「支那 き子の繋が破裂してみた。

として財歌せずに思られますか。 人が形成、あなたのためや、動社 のためを想つて魅力してゐると、 でれをすつぼかして、酸し男をことのへてゐる。それをこの母が、

が撮をこまかく理解してくれよう で、下説な解釋を下し、自分の がよった。そして母があまりにも部階 稍質組合。三越。幾久宗。一派煌阜店。土產物店に有

能が思ふか▲ロシアによれば他副

お母子さんは口惜しい。こんな思 で知らなかつたのです。考へてもな母でさんは口惜しい。こんな思いをする中うなら、光観が亡くないをする中うなら、光観が亡くないをする中のです。考へても ではヒステリックな関数がしづ まると、然にしみじみとかき口配 いてかきだしてるた。 明子は花のずうに冷たく、初し がよかつたのでしたし

人選協議 て社員者より一

日田歌記音表 ること」なつた 日田歌記音表 ること」なつたが、更に五月二日長老際保書家の 八日解析の可決を得ち一壁に委員 大日解析の可決を得ち一壁に委員 ま他の人選をなすやら郷郷を進め

阿野飛行士

來る五日出發

青海戦と総名、阿野の自ら花束を手に無事が 飛行を行つたが結果は魔る良好で帯海峡と総名、阿野飛行士は試験 「あなたが膨さらとしたつて、向は、 既らしい。 さる卑く略さい」は、 既らしい。 さる卑く略さい」 たのです?」

米非戦論者皮肉る

戰

に海軍側更に貨業家と會見了る

を続て五月十日前後に晴れの栗を続て五月十日前後に晴れの栗の野飛行士はロンドンからベル 募債の交渉に

限に伴ふ社債一千萬国の雰集に海洲電業公司石橋宗教は事業の 電々石橋氏上京

なれば相當具體的なお話しも出まだ何等確定してゐない、內地まだ何等確定してゐない、內地はおける交渉次第だ。六月中旬における交渉次第だ。六月中旬

▲ 開東軍無戦教習所入所生八十九 名 船戸大尉に引奉され三十日 午後四時二十五分者列車にて巻 二十日午後十時半着列車十三大佐(關東軍線區司

除病を防ぎ、治癒日敷を短 加答見期に於て順揺せしめ 加答見期に於て順揺せしめ

ミツシンを與へて下さい

きりかよくて甘いので小見は喜んで服み、 奥へすぎても無難です。 殊に寝る前の一匙は夜中によく作用してせき込みを和らげ安眠を得



委員、長官の

▲川村龍雄氏(大連汽船常務)三 | ◆竹中政一氏(海羅理事)同上 | 本原指次氏(アンドリュース商 | 本原指次氏(アンドリュース商 | 本原指次氏(アンドリュース商 | 本体博太郎伯(海羅鏡物製長)同 | 本人建支店長)同上 | 大便八時穀列車にて新京へ | 本江帰東吉氏〇海羅鏡物製長)同上 | 本行中政一氏(海羅理事)同上

定例閣

閣僚會議開催 靖國神社に 佛教代表

高僧連參拜

東京特製三十日製 三十日の韓國社会を 国被社例祭には佛教各派代表たる 三十名の高情が豪州、夫を慰認の 二十名の高情が豪州、夫を慰認の が韓國被社の祭製に管理が正式に が韓國被社の祭製に管理が正式に

にも参拜したがこの秋には伊勢な任佛教各派では同日明治神宮

運命的な!四 愛戀十字街

泛 原 六

(55)

す。何を際してあの男とやつてるいってもを慰慮にする。今の男は何んでしてなったと想ふと、すぐにわたのではなったと思いる。お父さんがの どう答へていゝかわからず続つて明子は他の異常な問献をみると 「お母アさまは、まだわたしの云やありませんか、それに隠し男だなんて」 橋本八百二緒

か 「いょえ、わかつてゐます。電話
した。「関はあなたと一級になることだけ等へてゐる。何んで既らし
とだけ等へてゐる。何んで既らし

その言葉をきくと。明子の誠は せることは出来ません」わたしは、その言葉と

本です、風が吹く、埃が着です、風が吹く、埃が

ら悪化しない内に早くチ て來る執拗な咳を始めた 熱は無くとも時間を置い から病菌を背負って來ます はれ勝ちで學校から街頭

族 復 類 期 一大一三邊

百日咳

TT 22

病軀を抱へ謹慎

(日曜木)

も参拝し、犬養閣下の墓にも一は天長節ですから、明治神宮

回際運輸會社今年度新採用社員中国際運輸會社今年度新採用社員中

こ〇四八嶋)との際止による代こ〇四八嶋)との際止による代

数人の際記

上その時には既に非常線が張られてあるためその儘洋車に乗りれてあるためその儘洋車に乗りれてあるためるの儘洋車に乗りで変に向ひ、同十四番地芝家

金に替へ、

◆一日より五日まで

於三階

埋骨報國運輸

| 月一つてゐるととは遭難の時致を指示 | らぬ時類であり、從つて大阪山附標の | 【安東電話】清水撥纜上遭留の時 | してゐるものとされ、談時稼は當、

きのふ電園にて

問題は北鐵協定備考の解釋の相違から

ら抗議

從業員も乗車せず

要求して来た、一方 要求して来た、一方

けふ京城へ

市內齊室總五十二番地山西八重子 醫師の妻 毒を仰ぐ

始の虐待から

れて此の壁に出た

柔道家五氏 武徳會へ

取職べによる

旦三日午後六時よ

居るので世間感を としてそ には であるとしてそ には であるとしてそ

五月二日午後四

本村洋行の合

倉

11111

人名の人の日本の日の日の

Wの学校メルダス號による海上を 自着の延くボーランド輸出協會主

濃霧と突風

清水機遭難の原因

打擊王高須君

賞盃を授けらる

きのふ本社で授與式

下社員多数別席の上、郷野本社編輯局長、蘇藤事業

お馴染

しあど

る丸廢船に

代船は現在臺灣航路就航の船か

としてゐるが、大

で、同心のこれに対する感質は出 で、同心のこれに対する感質は出 で、同心のこれに対する感質は出

への配給戦についてのを見れているともない。

收容中

强盜犯人

侵代表

五五〇〇九番番

領警監獄を脱走す

足に怪我して就縛

優秀な御仕立最新のモード

高級婦人

服世

昇發婦人

服店

大連信濃町市場前

当后へ

電話二十

六〇三番

般の逃襲手鷲支機上の影響に反の跳戦方法を用ふべしとなし、

けふ大連入港

近断いの社の地域が大学大工日より野行する 近づく

を以て織切るに付着野者は左記規が、参加申入受付は二日午後四時

大連豫選會

移動見本市船 商人の乘船を歓迎

三間、今里の各五段は京都武徳舎 三間、今里の各五段は京都武徳舎 の養学大磐出場のため三十日出戦

大運動會 建國記念の

準備を急ぐ

次 (小供柄) 七 十 鑓。

はんば大見切

一日より五日まで

▽臓尚ー前田、中田、西田谷部 ▽臓尚ー前田、中田、西田谷部 長、西山、八木、酒各監査役、 歴澤編託所校▽評議員一本社各

東耳、紡織機、家具 訂鐵門、鐵製衛生設 ン(配管)協金 役員選任 電々俱樂部

はな今既左の如く被定、近く治療 を今既左の如く被定、近く治療 たが、俱樂部治療の福棚をな子役 たが、俱樂部治療の福棚をな子役 たが、俱樂部治療の福棚をな子役 (東京社では武員相互間の脱格)

四 の財活で記中を選取された以下班人一 の財活で記中を選取された以下がカーの財活が記事を手繋パンドバックー 圖、腱脱数十個札七枝人り

石街富時市內西公園町伊豫組方 十九日午後三時頃天津日本租界 手提鞄の御難

指導官の縣葬

遊園の壁と化した防道敷敷部沿海: 十五日防通に於て不幸敷敷に産れ である。 官那須、結田帰氏以下

十七名(加藤敦員外二名引奉) 附される事になった 本社見學〈四月三十日〉▲

柏

餅

取揃へて御下命をお待ち致して磨りま初節句御內祀用に氣の利いた品々色々

東京丸ビル大帯 鷄の 研究 社五月號音響大崎式青雛の秘訣 0 男 餅 ち イワキ町 ■2.6512世 お蒲團の御用は

んでも

a

電三二二二五五

鷄 0

『奉天監話』製画標戦の都底と ・ であるが、本年の駅四回記念大連新 で清州同館育城郡では當日のプラーで清州同館育城郡では當日のプラーで満行されることに被定したの お單物用 毛斯着尺新柄荷着

白木屋洋服店鄉三十周年記念 ・ 大賣出し日々責上高 ・ 大賣出し日々責上高 ・ 一、一八個〇八銭 ・ 四月廿九日 金 一、一八個〇八銭 ・ 四月廿九日 金 一、一八個〇八銭 ・ 三八四個八五銭

四月十日 満洲化學工業株式會社義書換ヲ停止ヌ 第三回定時株主總會終了ノ翌日迄株式ノ名 営社定敷第十六條ニ依リ昭和十年五月五日ョ は社定敷第十六條ニ依リ昭和十年五月五日ョ

鈴木吳服店

毛斯友仙小 -21 -00 - 10 切大安賣

カメオ 新着

一部屋々野常な御野部で御座います 二面船後より十二・三面を扱いますが割ら勘報洋行に織りました。競引其用製飾品として影響を加され居る品。ブローチに、ネグレスに、指遣に、帯止に、入鑿橋の郷ナポリからミニテニアアート(小製橋)として菅より有名製飾の郷ナポリからミニテニアアート(小製橋)として菅より有名製作の郷ナポリからミニテニアアート(小製橋)として菅より有名

森

9 V

San Charles

パンフレットにポスターに 宣傳マッチの活躍

熱河に、うらるに、盗難しきり 水上署つひに憤起

鴻連絡船に跳梁

玄開口の手が受動

となつてるるが、

ナニフテ・モ2-2283 トギ7階・竜2-2044 沙河口・竜4-9500

す既で原玉殿大倉屋より返去命令。 で見家の子女を確叛し、風むを続って見家の子女を確叛し、風むを続って

エフへとは三十日午後二時常兜車を喰つた披蘭住れエス・イワリシ

日本ム

歸國の途上ほざく

ぐ引ツ掛る

退去命令のエロ音樂教師

**** 用雜 貨

◆三 越 好 ◆夏の婦人子供帽子陳列 の背廣洋服地陳 み浴衣大 賣

營業時間午前八時宇より午後六時宇まで 物

八日ま

構成と舞臺

南國 シャ

の情熱日

ものでその一部は印度方配からまれた。 **産脂を主要の徹校とするオペレラ**

第一十四百四萬

れとも思つたが、滅はその人々にであつた、そして贈り繋へた一郎のがいたましく験に呪つてくるののがいたましく験に呪ってくるののがいたましく験に呪ってくるの てゐるのでは として無雨のやうに、

うな繋がするのである。心のうちを出してもつかまらない。気のや

★陰鬱壁の低東野

無行がしてほしい、土曜日曜天民 ケツコウなこと▲一風ふんばつた りなんて凡そモウケルのが

製造で、新京キネマは電産品なき 日前後にウエスタンの披露を行ふ

再生設備を完備

言だの矢だの僧様だの絆の答だ

つらに遊すく温潮のあひだに震いないつばい持つてゐた、養い間を入つてゐる人々はいつか眼

にま、野野をか♪へて、脚をす

総呼吸はにんやりともしなかつ で動の放を解めたよへた、然し、 で動の放を解めたよへた、然し、 然くなってる

いふ形容の様だつた。そして、四 やうに様子が止まつたと思ふと、 はまるで雨を浴びたやうに濡れた はまるで雨を浴びたやうに濡れた (197)花治 畜作

しな替入回三夜登日毎ーキートルーオ劇悲大の子文林武人の預問●切封時同ワグンヤギ劇活大街黒暗●薫王帝の笑す譲が川貴と崎谷劇代時スンセンナ超ロプ太右



第の一本当はで明説劇代時 原熱大者八十の中意得るあ **演獨郎宏東伍**

主演





日封切翻

佐久間 妙子· 主 勝見正義

大衆殿堂の王座は常得すべ獨占封切をも加へて名實共衆興行にて無敵帝國館は更 分御期 笠

主演の大旋風 大江秀夫

三鳥大 間 月 阿重 一日ヨリの製約披露の 限針廿錢

#五日より五月二日まで (毎日書夜三回連順美行入れかへなし) 第一回 第二回 第三 2 0.00 3°16 1°50 4°47 1°50 4°47 1°46 5°08 #五日より五日二日まで (毎日書夜三回建築) (日本日より五日二日まで (毎日書夜三回建築) 行入力かへなし) 第一回 第三回 第三回 第三回 第一回 第二回 第二回 第二回 第 1 1 2 3 4 4 4 7 8 1 8 5 元 が れ 0 1 4 6 5 0 8 8 2 5 こ 末 元 成 1 4 6 5 0 8 8 2 5 こ 計 年 1 日曜(十八日) 受日(十七日・十九日) は 午前十年二十分解映

たから館は州銭 人場料値上せず

才

しな替入回三夜豊りよ日六廿

質

今や、徳用包括用の時容器三千七百万を超り一昨年來全國へ普及の 丹 環指上計除

なく發揮させて るれ程

戶

丹

築后舗

9

表帆出連大月五船絡連滿日

あ 米ナーい るらあ 米ナーい るらあ 米ナい と桑林利り か河び と桑林利り か河び と桑林利りか る 加いまる んるる 加いる 丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸

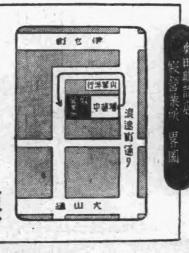
うさ扶吉亞うたば熱はうさ扶吉亞うたは熱はうさ扶吉亞うば 日

Joy of the Taste 界各國酒 ま宅の の店特製油が 各地名産 初節句の御祝ひに本日 すいせん 食 物 00

玉置真吉先生 東京舞踏製師協會 エキシ 4月30日 (10 5月1日 00 午後9時半より 講習會開催 ダン 會 ルーホスンタ

御相談に應じますの鏡業に関する總での 印人御在文に懸す 11 自船壁建 動車用ペッキー塗料用コル ンカチ卸 電話員公公五四四番 ルクク粒用 大物洋行コ 3 綾部商店

H) 時計店 假営業所 電話二三八九七番



田

を位様には益々御健神に沙らせられ慶賀 を位様には益々御健神に沙らせられ慶賀 ででで、御藤様にて日に日に隆盛に赴き後 をでで、御藤様にて日に日に隆盛に赴き後 変の店舗にては甚だ狭隘を咸じ愈々此の 度店舗を増築する事に致しました、晝夜 ででて元成の豫定で御座います、共の間 位にて完成の豫定で御座いますが約三週間 ででで、進めて居りますが約三週間 でで、通り営業致し居りますが約三週間 でで、通り営業致し居りますが約三週間 ででで、ある地の を対け申譯け御座いませんが何卒御容赦 の程偏に御願ひ申上げます。 からせ

店

十五年振りの減水

輸送能力低減せん

約三百五十萬圓

日

頗る良好

『青鳥黎』山東省における樹花のかくの如く皆音の樹花町良墳電事の無能がも本年度は既に完了した。 といって順館に研究實行されつくあ をとなって来た さが、常島の領年行る既良機響す ロンドン銀地 しゅつて順館に研究實行されつくあ 的となって来た しゅつ によって来た となって来た かくの如く皆音の樹花町良墳電事 種子配布も百數十萬斤増す

甘草減收著し採集者減り

内地に代用品現はれ

値段は割合に上向かず

卅四片十六分一

物(銀建)

和場(旺)

農林省認定 優

良國産

奥地筋の賣に

大豆は軟調

粕、油、高粱も追隨

新東續騰

荷少量に抱

所したが其の日の監で航交の を可認然に航文は優勝カップや と何處からか和出され。 日本の地金屋へ流れて来てる 可認然に航文の のでは、 ので

農林省協定丁場 會此久保田織工所製株式久保田織工所製

2馬力 $2\frac{1}{2}$ 馬力

◆カタログ選早◆ 販賣所 杉山商店大連支店

三〇に達するには相當の一年改五月中旬の平均水位

ために途中行き迷ひ消息を絶つて に腕紋と同時に下流通河に向けて

解氷後の松花江は

昨年分と比較して見ると 一十日迄の水位の動きを

を変化が建つてみる。 での水脈大縦遮に繋で加へ での大洪水のため水路があり、 でが出ったが、 でが出ったが、 での大洪水のため水路があり、 でが出ったが、 での大洪水のため水路があり、 での大洪水のため水路があり、 での大洪水のため水路があり、 での大洪水のため水路があり、 での大洪水のため水路があり、 でのみが船舶の砂着と積卸し作

くものとすれば

でよして水梁と解送能力との**歴**界次に三姓漫勝の現水梁二呎半を標

現在滿洲用本器 海澤式的 瀘水器

(大型五號器一時間之濾水量為 六十石) 旅館·移民團等·大衆團體所使用的三號及五號之製器也於一般家庭用。漫遊各地旅行用之外。尚有工場、衙門·學校·

明二出

(詳細說明書

保留金と各組合仕入金を當て 倉庫も九月迄に竣成か り目下之が準備中である り目下之が準備中である り目下之が準備中である り目下之が準備中である 賞杯も地金屋へ

| 三十日後島大連特底市場は銀貨像。 図密を減じ、現物また三銭安と秋で、四銭が至六銭万下放れ、近した「競艇もたるため外離の監験・神・総み高粱も大豆安を眺め較調を至かず、四銭が至六銭万下放れ、近した

【東京特覧三十日製】観修が ・ ではる、 ・ これが世界の無電アン ・ これが世界の無電アン ・ これが世界の無電アン ・ これが世界の無電アン ・ これが世界の無電アン 内地でも銀狂想曲

、この発謝組合仕人の鬱元織。てゐる、而して右倉庫は二院整理に仕人方顧に機優所に進出す。 末続には峻江せしめる鷲宮を有したの結果が轍ではいよく~本。職としては五月頃より蒼江、九月部的跛瀬を挙げることになつ。 てゐるが大艦隊解可能と見られ種





絶對安心して

令人驚嘆的

旅澤式 濾水器之偉力 應樣 潤濁的不良水亦只一囘









大阪滿蒙輸組 いて彼ばし、ハンデイハーモン公・本日のニューヨーク戦場市場は横 紐育益々軟調 所が依然館上げを行はない結果で キントリオール安を反映し且つ欧 キントリオール安を反映し且つ欧

(四)

白萬石程度

カ

0

増水で上旬には着筏

専任員を常置

下旬貿易は出超 一月 以降 累計は依然入超-後場市況宣中的

◇定

地安値大引

KINI OINI ON

小堅

鈔

五九〇人〇

大豆出來不申 紀(軟調)單位厘 1至10 1至10 1至10 1至10 1至10 1至10

大九〇〇 二〇

八五 五〇

產 **永井婦人醫院** 婦 女医 電話二三六六六番

各寫眞材料店にて販賣

大連市山縣通り一八一

行

 承井清子 科

撮りはカメラのサイズを極度に縮め而も略ヴ

率のよさを有つて居ります、

六二〇型名刺の十六枚

エスト

焦點深度表の活用等によつて大型カメラを凌ぐ能

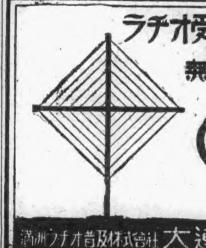
ファインダーは透視式フレー

ターを配してあり、

焦點調節は前玉回轉式で便利、

ムフアインダーで見易

大の原板を得られるので引仲等にも非常に有利且



◎能率的

經濟的

近代的な

コダックデュオ六二

Fin 或はテツサーFin に世界的な新コムパーシャッます、機構はコダツクアナスチグマツトレンズFin

直線をあしらつた近代的スタイルで断然うけて居り

ルム十六枚撮り

三百数



茶紅ントプリ!

御添へ致します 弊店食堂部では フトン御紅茶を 一品御料理にリ

店理代練

バルチツ

ク艦隊再建に着手す

至軍建直

くものである

不年末まで

に完成

空軍部隊編成

英獨會談の

海軍計畫

して五月下旬に英蜀倉談院始の運の態度は野然暖化するに至り、寒

早くも前途に多大の艦艦を続きる 僧髪状を承認しないものと解され

日

官民を刺戟するな

『東京特電一日韓』林陸相は陸相一並に對演事務局總裁の資格におい

南軍司令官との會見注目さる

軍の軍狀視察車に慰問にあるはい後端するが、その目的は、第一に整

今後の御警衞方針に關して

湯淺宮相から各知事に警告

(日曜木)

議した結果紋切型の訓示を相の抱く意見を基礎に関重

製造したと

登画所戦知事

る方法を研究。 野の御繁橋に就て左の如 行芸啓の御繁橋に就て左の如 を一項を加へることになった まに御來訪の演洲貿皇帝隆

る方法を研究、訓示中に地方がして宮内省の意向を顧明す

方針を嚴に戒めたい方針を嚴に戒めたい

たり見数と数数化を期する事方、陸相目ともおりにおける脈体

示するのは前例なく既に宮内

いあったが、その結果外務陸軍

交經濟提携の實際問題 郷に願し實業家方配と會見し 日郷に願し實業家方配と會見し 日

立を見ることり、一般に関しては原則の確認に関しては原則の確認がある。

對支政策の根本原則確立

駁支公使館昇格決定 北支停戦協定は更改 有吉公使近く ~滿洲視察

版本問題として 北支停戦協 を問題として 北支停戦協 をの精神に則り之を政 治協定に更改せしむる 事となるべく、この問題に騙して 公使婦氏は五月下旬となるらしい のゝ如く二、三 一般の具態化に努める筈であるが、 果有吉公使も職 一般の具態化に努める筈であるが、 果有吉公使も職

殷同氏外相ご

けふ會見

有吉公使 留任決定 二、三週間後歸任

転支公使は去月二十三日陽朝以來【東京特電一日發】 有吉

並に北支を練祭して現地との打合 使は鬱狂の時期を早めて闘途漏洲

問題の推移如何によっては公

支腕院が好戦し來つた抗機取職に ころであるが、脳田外様は抗様日 ころであるが、脳田外様は抗様日 で変更に入物に を変けてあるが、 、『東京一日義國通』歸郷した有吉 田外根並に外物に はたの後も賑々外物

林陸相來下旬渡滿

元會議出席のため來朝した北京東京一日發國通》三十日東



『東京特里一日紀』 陸軍で けふの宣語が

陸軍參謀長會

板垣開東、大串朝鮮、大家課本部大家課金部大家議会に開発を表現した。

在動を命ず

(長沙) 精谷

殷同氏入京五月二日から東京に開

佛國務會議 佛蘇條約案討議

なければ絶對にドイツの海電再電 | 門かれるに至ったが、蜀政府の一もを顕正して全部の同意を得た上で | 地域の単出により五月中旬以後に | 押して全部の同意を得た上で | 地域の単出により五月中旬以後に | 押して | ロンドン三十日後國通 | 英獨兩 | らびに至るや否やも目下の所判然せ

沈默を破ると總統

十五日第二次爆彈

を見するものと歌られる が見するものと歌られる

英國も國防擴充

戦争に売出した部界・三十日設置通過ドイツ 財源を公債に待つ フォルニア上院に附続される響で 本人銀院の激製出数は三十日カリ 邦人排斥案提潰か

は、 が相は重ねてボチョムキン蘇城大 使と挑戦することに拠定した、 臓の結果候就裂成女につき多少の 医性が生じたものと解される、 の結果候就裂成女につき多少の の結果候就裂成女につき多少の

て來てゐる▲內閣審

陸軍明 年度豫算

概算五億圓を突破せん

【東京特曜一日曜】 内が当社会長事物に関係る名誉語、主要所願 満相互間の連絡をとつて職路等出席して午後一時半閉

外務群令(東京一日歳國通) を命ず (本) (東京一日歳國通) (東京) 川村 博 (東京) 川村 博 (東京) 川村 博 (東京) 日 (東 大使編一等書記官(新京)

任總領事、哈爾濱在動を命ず ・ 領事(安東)岡本 一策 シアトル在動を命ず 外務事務官 龜山 一二 任大使館二等書記官、ソ聯在動を 命ず 領事 (天津) 田中莊太郎

陶器

総裁)一日 関社長)同上 日

(刊行要目)

豫約募集

群の行刊

大権文権大橋四大大権公司を持た。
一大権公司を持た。
一大権公司を持たる。
一大権

氏(檢察官長)同午後(實業家)同上

八時半あじあにて來連

版下よりお話

が出次長以

四四

附第手別

中田

本進呈

見

軍部、實業界の

國策意見を聽取

政民聯携委員が訪

土岐圭軍政

他に

つき報告

過高官制其

には一同

次官の談 から各本 画通」村・田島設 製造館でのこ、三葉 製造館でのこ、三葉

日滿間の

勞働移動 協議會で研究

好人 評氣

か史の必要が

る料とし!

原本山間

中には、我學業刑の地に在りてに外ならぬものと考へる。劃示「便の簡單司令官の副不も此意

考へわばならぬことである。

を受力を受け、要素の制定を指げ、要素の制定を指する。今其等に就て著人の見解をある。今其等に就て著人の見解をある。今其等に就て著人の見解をある。(1)告交、整路正上流(1)告交、整路正上流(1)告交、整路正上流(1)告交、整路正上流(1)告交、整路正上流(1)告交、整路正上流(1)告交、整路正上流(1)告交、整路正上流(1)告交、整路正上流(1)告交、整路正上流(1)告交。

(ロ)本文なる七十六ヶ條の條文 天皇、臣民権利護務、帝國議會 英他の七章に分たれてある。而

おも新聞歌出中におったる新劇座の

の規定をも見るの 規定をも見るの

P統治の根本駅

利昭教金九年本

一千一百餘萬圖

村上氏善行 旅順市會

田生命

報を添ふ

つて、それが乾に

成式出として他

るのである。

ではなる。

此事は歴代の軍司令官から

てはならぬ。例へば在前の吾 るには誠意以つて事に勤り、

巨更でも、既は一般の在書邦

やうな心事や行動があつて

可能である

く前く車輌のものではない。 を付きを有するものであるが、悪 性質を有するものであるが、悪

の飲定憲法たる虞義は質に此にれて居るのであつて、我が憲法れて居るのであつて、我が憲法に登議が出間に自ら表はれて居るのであつて、我が憲法

財産の保護を宣言し給ふ。歐米し給ふ所を示し、並臣臣の権利

「統治権」と云ふ法律的権力と「統治権」と云ふ法律的権力と

をはない。天皇統 ではない。天皇統 ではない。天皇統

能能の他に、不妊娠治の大脱脈は趣

理なる態度を執れるに因るので理なる態度を執れるに因るので、関値の事質なる軟米滞法學面的に矛盾を翻墜しあるが如き

な遺憾な瑕粋も現

れなかつたであ

関ち、わが敷送は暫に製団以來の期せられたものと見るべきである

保規を掲記して憲法成交の大成

設を見、各方配から要望さ

の

内されて一日人

らうとさへ思ふ次

二、我が憲法は國

體の根基たる天

られてゐるのであつて、

天皇統治の大原則に依つて一貫せ

昭和十 四平

に誤謬があつてはその解釋は正常

なるを得ない。

皇統治の大原

でしては之を解釋すること不

憲法研究の態度

帝國憲法解釋の見解

崩洲國の健全なる穀蓮を援助

關東軍司令官陸 軍 大 臣

南 次郎閣下題字 林銑十郎閣下序文

的を設行する質めには南國の とが必要である。而して

の関係が確立するのである。

すべきを信じたからである。此の基礎となり、世界平和に貢献 けたのは、此の獨立が東洋和平 抑し我國が潮洲國の獨立を助

告を殺し給ふを聞きては、吾々 東海軍長丹巴、東部衛門、左翼・東海軍古民國軍政部次長被補、 日

満日部隊は相協力して一月三十隊の撤回要求に置せざりしため

安北整備軍部隊に對し同願を越去る一月二十四日興安北省哈爾吉面を偵察に赴いたわが興哈廟方面を偵察に赴いたわが興 しめ、なほ歴接に赴いた衛日部 頻整を加へ我方に死傷者を出さ 域占懐中であつた外談兵が突如

九百餘國を婚し、事業際において 一萬二千餘國を節約してゐるので 一萬二千餘國を節約してゐるので 一百二千餘國を節約してゐるので を拡続せば就鉄棚金は二百萬側新 で二百十一萬一千餘間を設上し、 で二百十一萬一千餘間を設上し、 で二百十一萬一千餘間を設上し、 容は顕一人を増設したよめ俸給干となる計算であるが、諸支出の内 際東記等適局の十年度支出は

日露戰役秘話逸話

錢八稅郵

五六

日日月

(雨天順延)

日(金)日(土)

附一ペンとカメラの戦跡巡禮

で 大郎 大郎 分を占めてる 大田で 事実 数の大部分を占めてる 大田で 事実 数の大部分を占めてる で 大部分を占めてる で 大部分を占めてる

刊することになった。本書は五月中旬を期し發賣の豫定であるが、勢の心鬼すること大なるを信じて、技に全く稿を新にし、單行本として發現すること大なるを信じて、技に全く稿を新にし、單行本として發現すること大なるを信じて、技に全く稿を新にし、單行本として發現すること大なるを信じて、技に全く稿を新にし、運行本として設め、將又、現下非常時に於ける我同胞の健全なる精神作興に寄であり、將又、現下非常時に於ける我同胞の健全なる精神作興に寄じたが、その生きた戦史は、常時本紙上に連載、彫かに繋びを三十年前に戦すを得て戦々の経験、表出の職際影響を大連正に新京におり、我心は難に戦場では、常時本紙上の戦略を洗した正要の。戦。日影談戦三十郎年記念に際東海派派の平和を保持すべく戦が終って影響の戦略を洗した正要の。戦。日影談戦三十郎年記念に際東海派派の平和を保持すべく戦が終って影響の戦略を洗した正要の。戦ら、

社報日洲滿

訪日威想

州警察廳長の

訓示の中

月

の此思召を拜して、我在嫡

雨関今後の脈縦を敷密にする上か合で地定するが、何れにしても本

判任三十三名の增員豫算二十四萬餘圓增

員八人、**展**員六百二

王大八里

なほ交渉の銃動は観で第一回の會大能五月十五日頃と見られてゐる

遞信機構の擴大

五

车

を賜はり、有難き御諚を

總領事等を召されて

所、古際は何分交通不能の土地であり を合も近く際かれる智であるが、蒙 を合も近く際かれる智であるが、蒙 でも近く際かれる智であるが、蒙 がは何分交通不能の土地であり

和

との事であるが、一日には我願言めに、二日韶勒を歳せられる

調を民衆に輸ぶあらせらる を契機として日浦不可分順係の

横無関阜帝陛下には、御訪日

丁五日頃第一回交涉

の曙光

體現を要す

見出され、交渉地は廣洲里に厳定った。必然のにその後蒙古機は要求の一部が終めている。 交渉の經過ご 代表顔ぶれ ら成功とされてゐる

滿洲國外交部發表

神音正一、軍政部委員派展上利 興安北省長康隆、興安北省長康隆、興安北警順軍 興安北警順軍 ある

れぞ永遠に傳ふ

がとし 淑氏家司令部、大使 艦割されてるたところ、治外法機断の整備について極々協議を されてるたところ、治外法機が膨胀 されてるたところ、治外法機が膨胀 では、これを の連絡協議を配るを急

非常時國民必讀の珠玉文字!

阿片專賣機構

司事務官道古**蘇**目

爾哈順事件に供ふ點外蒙交談に關

して一方

のみに就で見れば三十七萬五千餘 一十九百餘間であるから、この事製 一十九百餘間であるから、この事製 十五萬齢園となり動に厳田臨時部 東京ないさものは飯のの概となるが 見るべきものは飯のの概となるが 見るべきものは飯のの概となるが 見るべきものは飯のの概となるが 見るべきものは飯のの概となるが とも の事業の及びかその有力なる眺め を表しずる内容がその有力なる眺め を表しまする。

阿比較人に次で有力なものとなっ

全滿警務行政の

凸版と

端午の御節句を御祝ひし

日本各地名産

統制具體化

言務會報の成績良好

16

Joy of the Taste

ち

ま

きがい

四

+

踏み出し、既に戦事がは臨時開か

・山あん

世界各國酒類·食料品

大山通

9

店

錢

れてゐたところ、新京に中央會所

全瀬谷地方會報を設立し、日瀬

東四千部町、町町八千金町、町町 東四千部町、町町八千金町、町町 東四千部町、町町八千金町、町町 東町町町は人町町加(町、車砂 町、山町、小町、倉庫天各一人町 日伯經濟使節 紐育に到着す ◆新子を内地に置き散影で影響 ・歌子を内地に置き散影で影響 ・歌子を内地に置き散影で影響 ・歌子を内地に置き散影で影響した三 ・大五彩の私は、交き駅に軽平線 とばかり傷の設像を下面し老母 とばかり傷の設像を下面し老母 利型 傭人の年齢

(=)

社

R

る。而して更に此事は今更改め、整榜せん事種めて肝要なりとあ て創示すべきことでなく、前々

ものだとの言もある。吾々は文

るを心無ければならぬ。

神を女味し、日常之れを情現でいはず、全部集つて此間示の情

E # # 15 **卢以行十五**

明ふべきではない の方が仕事に政師 の方が仕事に政師

驛の入

官の重要訓示

哈爾哈廟事件

在滿邦人の

用關東軍司令

十八、九臓から二十四、五臓ま 年齢を継駆するのは過酸である 質談、顔底が使情人を求めるに 質談。

◆いざ来て見ると、第つて臭れる も年齢: 干、二十五歳以下の者 も年齢: 干、二十五歳以下の者

の機能が大勢来で居るのに、T をが、子供に難して見れば他に たが、子供に難して見れば他に をいへば小家庭の側型代にな 設方なしに馬車に (私と子供)四一 で二十歳、それ 窓い子供の質だ 耶に見送りに行 悪料士氏とは少 銭だ。四十員

□かける大連製機の児童産を大 連撃に見送に行つたのだが、入

た、歌くがれざつと五、六十人にない、私は人暴勢を買はない、私は人暴勢を買はな ◆私は棚の外に汽車の常 てのを暗

を元貴する必要があるので、これが確認は一層被進的酸器を見る情。

東拓社債發行

千萬圓認可

萬七千餘國、船車馬費一萬一千調聚費三萬餘國、號信費二十七 『真情人給六十四萬四千餘圃を一八萬餘圃、諸給與十四萬餘圃 楽用諸島費十三萬九千餘町、 松から設可电源中の左記式像一千

企会公

三徒募集

英和タイピスト學院

野券二銭」電話、2

支

那

洲

風

土

記定四五十續

野村龍太

P・デュラ

るから他の諸宮殿と全然をを

大するが、特に最

是像星团

日支復交工作への示唆・調整

ユーデイル……

金本位崩壞

欧洲政局の鳥瞰……

演三

内閣審議會を中心に・・・

#12年第 行發會協事外本日 No-

裁断師。米津秀雄。

用反

木津洋服店

裁第年、

電

代田生命

後援願上候の業務を取扱申候間御利用御の業務を取扱申候間御利用御 、其他保險契約に關する一切の業務、滿期、死亡保險金の御支持、保險契約に依る御貸付、保險契約に依る御貸付

洲(蒲鐵本線透陽以北及安學線)

(大倉商事會赴出張所) (鴨綠江製材無限公司) (鴨綠江製材無限公司) (明綠江製材無限公司) (中原祥光)

田生命保險相互會社

二億一千萬國 朝鮮銀行奉天支店

級高·葉 音無·

維 實生、寄宿生、

通學生)他に熟練者豕談

果なき曠野の丘

二百年來の王府

コルラス前旗を訪ふ

特派員加

運航時間を制限 匪賊の蠢動に備へて 形 松花江の滅水が基だしいため肥版 松花江の滅水が基だしいため肥版 は当まに借して敷活となる すべきかい重大問題となった、之が武策を如何に

する事に決定し、目下各關係當と出場して吉林獨特の催しを放めた。一般職人に防空疾器の陳列を招聘して吉林獨特の催しを放め、一般職人に防空疾器の陳列を設置し、新京よりアナウンサを設置し、新京よりアナウンサ

に共産教育

高威を公開し受験な年水患者慰安のため

な思古の心を引った思古の心を引っている。

者のサービスに死めつくある。

裁植する等鋭意思 各病棟と病棟との

上密賣

締りを要望

折角の療養所も水の泡ぎ

遼中の縣民が運動

四平街醫院が

ソ聯引揚從業員 日系官吏が神

た被等の其の後の本國に 野ご繁地に來た手織に書か 手紙に現れた其後の彼等 出し殿重なる取譲を爲したなり各々任地に向つてでとなり各々任地に向つてでとなり各々任地に向つてでとなり各々任地に向つてでとなり各々任地に向つてで 社の地均し

● 「一個で決定されたが一年一度の全市」ちに野飛な眺心をよんに 「一個で決定されたが一年一度の全市」をあげての開墾と興奮の過程 「一個の場所を表でしむべた」の「一個の場所を表でした。」の「一個の場所を表でした。」の「一個の場所を表でした。」の「一個の場所を表でした。」の「一個ので決定されたが一年一度の全市」をあげての開墾日たる」をあげての開墾日たる。 が開原 デール新緑映ゆる六月

全市あげての團

にて來奉二六列車にて関

小學生二一五名

東古」願ち今をとき

版で、自のとよく暖り棚様壁の起 はつて流れ込んで行く、そしてそ はつて流れ込んで行く、そしてそ はつて流れ込んで行く、そしてそ できシンの縁首の樹な中間藤 7五 のきシンの縁首の樹な中間藤 7五 であると、人方無限の部

い」旅長業嶋札拉森の老のい」旅長業嶋札拉森の老の の薬動のやうな影響で王府を一た、 薬二萬が大河の被する繋びで拠さ た、漁げた影腦の觀くかぎり、 た、漁げた影腦の觀くかぎり、

肌がボッと熱つぼい位だ、一冬

(三)

喜ぶべき悲劇 半天 表 一 中 高 茂氏

程功戦いやちこなので

(三)

まふのださ

(可開始医院三郎)

合船毎に

のである。製菓器配置液はそんな

く子も歌る」とある く子も歌る」とある ◆…・拡散電分そん

るのみだ「阿」阿片の煙を暇んでき

五

大日 を高いてゐる、下流 三颗に直り移動を続けて居た打虎で仕替をする感情がやカフェー、 匪輿と合成し、二百五十匪と愛特で仕替をする感情がやカフェー、 匪襲と合成し、二百五十匪と愛特で仕替をする感情がある、下流 三颗に直り移動を続けて居た打虎で仕替をする感情がある。 「震震震」三月末以来高龍凌滅平泉

勢力奉仕を待ちつ、あったとこ だち順内の地均しにつき氏子の 氏子網代會では略れの大祭に先

五、六、七、八、九の五ヶ月間 七、十一の三ヶ月間は午前六時 より午後七時迄四、

チチハル神社

の小型船賑ふ

大和撫子

警察署長拉致

なり、五千の氏子は歌響に溢れて大祭は戦内に縁風歌で五月十五日大祭は戦内に縁風歌で五月十五日

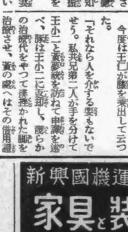
ひをつけるまでのことで

一家を織へ別唇してゐた。第の殿

全満に放送紹介

廿九日より三日間

「それなら人を介する要もない





大連伊勢町満銀向 : 七九六八 ・四〇六七

ラインド

新

版をつけ、 とうもゆかないのが 所の指手飛は豪勇の浴融ない になった。だから掘付け

第の浴臓なのに目

引渡を選るに根違ない。

他の解説は出来ない。それで、 ては盤の下の靴から掘出されば事 同で訴状の取消を申出る 。こうなつ DXC. 店

16桁型 ¥ 475.00





日

ケ年は使用に堪へ得る模とでは使用に堪へ得る模型が成木が十四ヶ年でとて同心の新球製方法では、一般に対していません。

【音林】 が木王蘭音林に全瀬一を一完成の豫定になつて居るので先づ

に現伍会前唯一を読る前能を記む

間であくやうに自由自在な進度 に依つて吉林の前途は恰も設置で

が木王國吉林に 防腐工場を設立 東、北満の木材に防腐劑を注入

來年六月に操業開始

監視に怯にる

に於て從業員の共産教育を限

都も一歩原養所の門 歌しこの年職三萬六

團體往來 〇三十旦

生)で弟は王口と請ひ釈撃廉既生 一日の中にすべての紛糾

には部やかな突ひを説べてあなた。 入れませんから、 「仰せの通りに致せば

談論させた、その

であるのに、こんな事に聴いて逝れるの兄上は平常、 勝野殿とはとても

でせうに……」と影響した。

で、推手は私の膨に來て嗤しく兄

十三萬三千枚で、前旬に比し、撮影率であった。子司中大連市撮影が廃は十一 四萬一千枝(一一%)の歌語で明カよりみれば二〇十二年大連市撮影が廃は十一 四萬一千枝(一一%)の歌語

大連油房生產高

四月下旬は一割强減少

日本綿製品を

墨國と安協說

境市場は目下腹るで山四分の三と昨日

米國銀市場は

檢查施設費計上

開東局の勸業費増す

化粧品界活況

十後三時同會に於いて随時期會を

請願を可決

賈行は三割増加

際省に對しては普通貸付來る五月一日より組合金

組合金融取引の

貸付日歩引下げ

奉天輸組五月から開始

組合長は重任

鞍山金組總會

進出を促すに至った人間時期は十 れ其當時百個に付五十銭の利益を により至くその臓を憩ち内地暢の になり至くその臓を憩ち内地暢の はなり至くその臓を憩ち内地暢の が

臨

大連本部では高板の北部窓吹を製っているのもとに二十七日以降業務を一 在哈斎鑑賞学組合とは那個に配給

將來は機構擴大か

製造会では職時分配数。 にはでは、 である。 十七日から影響を開始したが、右 である。 十七日から影響を開始したが、右 である。 一世のの歌音を開発したが、右

價格低廉で配給希望者多く

四月中旬の鉄砂茶鉄高は四八八・

1 製品のでは、一般においてまかれて見ばた業力

各地食料品店にて御買の駆ける時間で

護造元

三共株式會社:

大 運 北滿廣軌沿線

大豆保合

72

大豆、小麦のみに限れば大豆は二十七二三酸の減少となる、これを

九九五

ボークルの水五に鉱素 地下室に鉱素を産機に鉱素

(呈進書明説)

運賃の改正期迫り

哈爾濱油房は活況

邦商どの商談も成立

電報

位十鎮)

部分的路五可能 五可能 至 简 單

一五〇五

客値 引値 空 空 空 空

分的施五

藏安易

責任施生いたします

所滿洲 在 班 班 務

營口、

安東縣、奉天、

新京、

哈爾濱

業物品販

船業及附帶事業、運送業、

保険並に船舶代理

内地卵の輸入

年額十二萬箱に達す

相場は六圓四十錢程度

英世 東 東 東 東 元 天 豊 を 値

鑛素はセメン 專賣特許品

12

、警覧成、城底を塗り物に見らい、一部町は、地域により置内の影響版はず実の大と、関係による小質研測でも延勝の効果であるといはれてゐる、又能といいでは、二年前まで観しては生産形が明上による情格安

れてるた日本古來の油。

十七日午後二時天命に於て閉艦、十七日午後二時天命に於て閉艦丁奏、衛借對照表、專業、報告一番、衛信對照表、專業、任力財産丁章、衛信對照表、專業、任力財産丁章、衛信對照表、專業、任力財産工事、

り込み各限軟化を

大田 大八五〇三〇十十 日 大八五〇三〇

2十三百餘 (小熊紀界は需要疑惑期を迎へたの 東京三十一 記載に脱郷に本総政語動中であ で事務費 るが、今の應例年に比し三割見書 一、満 の変行権加を整想されてゐる。関 一、満 一、満 一、満 一、新 一、新 一、新 一、新

內地古新聞

廣軌線運賃値下で旺盛

割安で米國ものを驅逐

石油値上せん

內外商社結束

東京(短期)東京(短期)東京(短期)東京(短期)東京(短期) 東京(引寄順値 大阪(引寄順値 位 きき ス元 きき 中

十九月月 (軍位士) 月月月 (三面)

先先 十九八 直月月月

相場印

作推

手三五七十

用用用用用

元 ★三七二 二百百十十

名名名名名

佳三二一特

黄五十二三 十十 円円円円 牌宛宛宛宛

E==+

千百十十

助材

主

材

定

賞

者表

三士 萬日

七月三十七月三十

一般に區別

周周号同 曹 同類

製菓株式會社學藝部と聞いています。

de 模型製作の特別を 名電 表元 1/E か 5/5 0 [

店理代維導台國民華中国洲海 北等三三連部臺市達大 部**於建行洋德大** 普五六〇七二張代語電 富 横儿ビ芳扇目丁四里速浪達大

混和して軽對的に完 を増大す を増大す

ヱソ吉秋

H E 場馬 醫 江庄場馬 八七五八二電・話播盤常連大

活版·石版·寫真版 活字·母型

御買求め下さい 商七〇四 七一公宝の店舗店舗店舗店舗店舗店舗店舗店舗店舗店舗店舗 たこり

#00五八二話電 取扱 品目

日東紅茶、ブラジル珈琲、其他食料品 電気用品、電線、機械、金物、麥粉、砂糖、麻袋其他 電気用品、電線、機械、金物、麥粉、砂糖、麻袋其他電気用品、電線、機械、金物、麥粉、砂糖、麻袋其他 高洲特産物、石炭、ガリリン其他石油製品、鐵道用品 満洲特産物、石炭、ガリリン其他石油製品、鐵道用品 清洲特産物、石炭、ガリリン其他石油製品、鐵道用品 詰ム物其用 類原類他品

式株 大連市山縣通百 十二番地 御相談に應じます 電話員会公五四四番 7 鑛 業

***** EROR-DECORATION 賓爾哈 天奉 京新

家見を室内装飾 18

品権主 水 日表る 千拾萬圓 株式舎社 冷凍魚、 林兼商后大連出 鹽乾魚、 新京、青林、青々哈蘭、哈爾頓、牡丹江、公本一社 下 顧 市 付 崎 下 顧 市 付 崎 中在庫品豐富) 張所

喜部町

(a)X (b)X (b)X (c)X (c)

社會式株菓製汞森

名名名名名

千四百七十名/

募 集品

K-11

破なるまでを

を上い同時に倒男なる故を以て家としい同時に倒男なる故を以て家としい同時に倒男なる故を以て家とした。 を相談し、同年大月沙湾、海巡とに散務が致し居るものです。大正人 に散務致し居るものです。大正人 に対象が取り居るものです。大正人 のある嫉地あり

買主へ支拂つた

手付け金を

この頃になつて突然請求

支拂の義務があるか

し手附金五百回を資主へ入金する

心といふことになりませ

暗示

「
な
主

歌
主

歌
を
用
な

東朝を搬車する場合もあります るとかいよ見音に難しては、よく

と、たちまち即な食物が

んよくないといはれてるます。

の不注意

かうしてご覧なさい

面、野茶館の不足に指載をかけられ見者の発表状態が、たいへ

お子さんがたの、食物の好き難ひは、どちらの家庭でも手を続 かれることだらうと思ひます。既に満州は今まで長かつた冬期

が、神神質なお子さんに、ありが が、神神質なお子さんに、ありが

グラヂオラス

植込の時期ご注意

をなくすといよ意味からも、 生とは脚にある、食物に依つて 上とは脚にある、食物に依つて 連その他を煽つて、好ききら、 からみても、一方、肥齢の靴 がらみても、一方、肥齢の靴

て興へる等の方法に依る のしてしまふことが全



球根の選び方

でなったつぶり粉にひたして頭に毛に致します。先づ小皿にウドン粉になったったが一点ですと一個を用意し、形れたブラフシを二個を用意し、形れたブラフシを二個を用意し、形はなりが

解 人態歌にも大へん変されますが、 大き いほど立訳な存が映て グラデオラスは切形によいので素 | 琳根は一般に

に手附金郎れとなり

たれるに依り亡父の手突せるといたれるに依り亡父の手突せるという。

版書を 田された議事上の金子が事態が 田された議事上の金子が事態が 黄借 歌は感じてない

十ケ 年以上解滅せるもの

在る歌響士に委任して右の歌舞日に である歌でもれたとすればあったに明日のあつた歌歌班日に である歌でもれたとすればあった。 の動物はないわけです。総

です。あなたがご希望なさる如いしない場合は影響があるよりほかないわけ

貸借關係不成立 文は異態を映立てるには如何なる 手痕をすればよろしいのでせらか 即下極を振い置り影響が日出版で すが。又その手腕は如何にすれば 新地に於て

動戦を

動戦の

し

支拂ふ義務はな

プーコスリペの

戎克波止場

TO SOL

自殺の都 シャンハイ

生死不明。この數字は一九二人は死亡、千八百十二人は生 度の自殺の統計が認該された上海所配金局から一九三四年 ける上海の自殺者機数は二千が、それによると昨年度に於 干五人でその中五百 から四十艘迄の者が天位の 能から三十艘辺の者が最大名

お子さまがたの

良物の好き嫌ひ

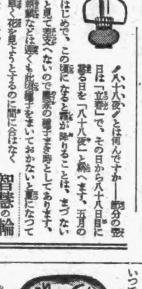
あれは厭いこれは厭だいふ

手を焼くご家庭へ

大株は整立ちは見事ですが、際して、大株は整立ちは見事ですが、際して、三年目、脚ち中様が最も重立とはよく所質した観察の中期を表した概らするがあます。原子になった地は大きさにがらずが時として疑惑したとで、どの程度のものものもます。原子になった地は大きさればなりません。大株は整立なけなければなりません。大株は整立なけなければなりません。大株は整立な様の底を描で配して戦かいる。 があります。私し大戦のずしもが最もよいのですが、この花は私きらに思はれて大きいのを選ぶ、注意を要します。相込の時期は今 花を映かせるとは唯せません。 は 東西に既く切り五式 込みが最もよいのですが、この花は を自由

しょく土を選ぜた上頭を並べて

震災義捐金募集大連婦聯が臺灣





プラツシ

お洗濯

かけた一杯屋 常の要人の御 のである

灯の下に縫へば関心 村人の選く答へり巻 新 京 華田や行き合うてみ 着 離 容風や風鉛質の今日・2 俳壇次回課題

小山田、 枪票、 川上、 劉 東野、 高橋、 東野、 高橋、 東野、 高橋、 東野、 高橋、 がでせう。フ れば宿めてもやつた。配敷的な連れば宿めてもやつた。配出の食事のやうに弱へてるた。のでもなく、配を食つて行けとか、つかれたり、避くなて行けとか、つかれたり、避くないは宿めてもなく、配を食つ

一中よりも、やはり素人のモデハの 方が使いよくポーズも自由でいる 便のフランス生活中、使れ是れ五 一種以上の裸態能を描いた記覧だ が、それだけモデル製に総がある が、それだけモデル製に総がある れくらを貸してやり、皆、野仕事

に出ては夜隠つて来てゐた。 品がげを行く

入暴の随音流し春の風水子 鳴きやみし軸の層を大き 大き 連高木子属の多種の

電(2)二六四六番



電話(2)七二〇〇番 測量機逐製圖用品



内田洋行

局

三三八五六番

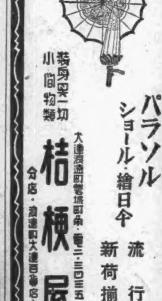


鍼灸術專門 鹿兒島鍼灸療院

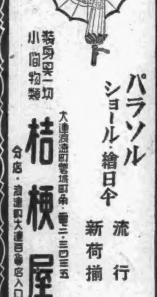
開胃婦补 節 人 炎陰病病

各

最新流行の各種手藝に開する世界各国 各種手藝無料教授致します 流の新刊手藝雑誌等も毎月粮々到着 材



屋









(可能能量) 三字)

庭

中王戸王二人は男の歌 と四時間に一人の自己 平均大人の自然、時間に動す

恵田湯が最も多いとの事。 町 と同じ機に、戦争物を作り、一般の学能に大方のできる同様を見解を込めていたと

人居るとは称へさせられる。

○三田合語は今夏水海・東兄の福 満洲で一番高い山

神器で一番高い山は何といよ山ですか、ご依じですか、それは白頭 日本・支那の魚異聞

日本で通用する「鮒」という文字 の都である事も領伝統

タエに一日平均三人は来たし、最 りエに一日平均三人は来たし、最

はじめで、この頃になると動が降りることは、まづない 撃ら日を「八十八夜」と称へます。五月の日は「蛇轡」で、その日から八十八日間に日は「蛇轡」で、その日から八十八日間に いつでも間に合ふし、 さんなかった日は六十

智慧の輪

京観座手匹屋があること

傍らに待たせてある高級車に歩 のモーニングの裾をつかんだ井 のモーニングの裾をつかんだ井 のボーライ公!こら、ライ公 てめえ、肥敷なんか連れて

で天青れ堂々たる画州園要人ぶりだ、川黒野子製と並んで底を出て来るのは、なんと、どこでも満洲人とはかり間違へられる平満州人とはかり間違へられる平面で天青れ堂々たる画州園要人ぶりだ、川黒野を掛けながら歌彩。 馬気分をそうられて店の中をの駅の井伏崎二、側によつて野沢

の様分で

訓練や青きを踏みて贈みて惟した。 大連 寺尾 一石

ボタン

類似品多い中で断然像力を示す唯一の事責特許品 浴で一日中ホコく 11/3

痔 疾、皮膚病、胃腸病、花 柳 病、一冷え療、婦人病、脊腫病、 中枢病、 リユウマチ 暖まる 建大·店理代總洲淵 **引薬野** 對六四六次四話電

新しい化粧品 化粧品は マイスキン、ホワイトション、ラルーナンル 6 大連市但馬町六番地 市内の側方は機器(2)六六〇六番へれ、ニキビトリ流粉、アイビュー、 静 線の脚方は機器大連二八七九番で、アネトリルが、アイビュー、 静線の脚方は機器大連二八七九番で、大きの、アストトリ流粉、アイビュー

新 選 温、パスペツブ、小 見 料 解 毒 敏酸 津 は れや か、たこの吸出じ、オートゲン、ネオスA イルの できる オートゲン、ネオスA は カラニュム、土 き、おほつどらふじ

組立の簡單な値段の安 可城醫市連大 行 洋 和 京 木二大三級・大一七四級を 阪 大・元型級 該 商 谷 大 ② 社公式は

がき据れてよってくる。 断が、数はメケッテブックの数配 を切つて秘歴にしてやる事が日本 であつた。仮はボロイーに破れて であつた。仮はボロイーに破れて 個とモデル料の交換だった。

滕田嗣治氏の

0000

急

告

使等は低日二、三人他つてゐまし た、 使等の中うにフランスの生活 から選ぶので好いモデルが見付か の高家が下手だつたりすると の僕の方から続いて行つて る役にも立ち、有名な職

五端伯に訊く座談會

0

◆秀 逸◆

が 京 川崎佐知橋

むづかる子抱いて出づれば春の風

灯を消して歴を歩るけば遠蛙

本流線 酵司島里標

を満りく半や青き酸む
大 達 中田三千棚

ク立の後の解けさまなく

大連市三河町十八 産津

あ

新しい薬品

小井栗局

直接本社へ

女 界

十四日より一齊發賣の運びにいひ上げます。 **手續は既に完了いたし、四月二**

向書店にてお手に入らぬ節は、 に厚く御禮申上げます。 發賣の遅延につき、種々御親知 十年四月戦の新聞紙名御記人の上、本社へお申込みの方に「婚人と修養」春季臨時増刊 種々御親切なお問合せを頂きました方々 お申込み下

振替東京ニ九三七番東京市麹町區九段四丁目 婦



非常時満洲に

珍事件

門司市役所の回答と軍隊手帳

身分證明の下附願ひから汚名發見さる 奇怪・詐稱されたか

ごなつてゐた、これは戶籍原本の描いた非常時の珍事件である現役の軍人が知らぬ間に普通裁判所の判決により汚名の重罪人 | 一般し近原して来た。しかるに同君はこの三月隆隆したばかりでありはこの三月隆隆したばかりでありであります。

あり、これが普通機制所において

五千兩紛失の事

が深しに出かけた二人の青年が治。 中で選手、それをまたブラリとは

町子太郎(*。)さんは大金を、徳。に

間の紙幣を無能作

界官島街三十一番地建築が料路金一店で買い続をした。

哀しみの未亡人歸る

【寫眞】遺品を携へてきのふ新義州

憲兵分隊で先づ證明 志田司法主任語る 生じたのか驚いてゐる 少年職業移民

全部就職す

開脈では今回その郷二回郷

馬鹿氣た話です。

間違?

當の渡邊君は語る

日満兩首都を結

詔勅渙發記念の

を高り、また質父の他太郎氏は 質に繋いてしまつた。こんな馬 を非常に憤慨してゐた られません られません

事業計畫成

あす發起



死體捜査に努力 日本空輸が懸賞付で

力を呼いである、頭蓋骨

に関する。日本航空を受別に日本連続。 るサ九日原義者の軟化が記している。 のみであるが同乱では二日附本で発見に非常な努力に変数の動脈を建設しません。 ないのみであるが同乱では二日附本で発見さればによって贈分の熱性を

十日朝来領土版に低下し之がため、「関山一日殺國法」関山地方は三

菓日の二回であるが何れ 歌奏書村以北は二寸も織り五曜人の一色に響り渡され族に



然で賦下を起り去つた。

君「それ何事か起きたぞ」と 取り刀で出て見たが、肝心で

融を聞いて無事者壁、弦にはじめ、はせる東京都要を満続して遊んで の下に一日午後七時十分折幌のグ、より歌便動行動と江戸の切ひを漂うな悪びを照にたよってみ後、棕櫚が観光、蘇櫚が行士振淵、成功したわけである、同棲は東京 うな悪びを照にたよってみの下に一日午後七時十分折幌のグ、より歌便動行動と江戸の切ひを漂うな悪びを照にたよってみる。「編末度豊益」東京と新京の空を記している。「の南島首都を一日で広跡航」来たが、密報者は風る意思を聞いて無事者壁、弦にはじめ、はせる東京都要を満続して遊んで

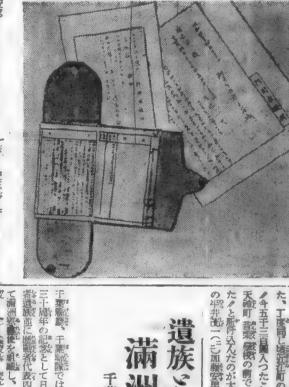
日飛行輝かに成る

宛ら極東平和會議

けふから開く東洋観光會議に

各國代表連朗らか

(九)



新した犯罪者が他にあるのではな 「黒」 向って右一夫君

つ) **ショ**んである、その内一羽だし 盛んに可変らしい卵(一羽二ツ宛 本社層上の鳩舎ではお世さん鳩が

取逃走した

鳩の赤ちや

春だ、のんびり落したもの

折よく拾はれて元の懐ろへ

一日迄の入場者六千餘人

コールの中に実態のステ 大連展のことである。

のお目出度

明五月本日は店員慰安會に付き

甚だ乍勝手休ませて戴きます

浪速町の

けふのメモ

柏

餅

取揚へて御下命をお得ち致初節句御內祀用に氣の利い

て居ります

大山通り

| 日代美||一・五||〇〇九番

尚山 地方 降雪

積ること二寸

ルホール

自龍河道





好評につき日延べ但しアマチュアの方に限る

記書連フ









五月二日(木) 三日(金) 兩日共正午より三時迄

TITIES TO INTERVEN

G

如西 合资 60 グ > や 族店 早川歯科

十日陸路入滿する

産築事務所の盗

細

J

大連市日本橋畔

電話二・五一一一番

羅根なで飲州選鉱の 四月三十日 累計 大賣出し日々賣上高 金五八、七五七圓五八錢金五八、七五七圓四八錢



金は一旦大連署の食品保

が至いてるたとめぶらり

7

苗分

學生レスリン

[東京一日展図通] 全日本學生選 グ歐洲へ遠征 新に限りあれば一日も早く御申込を乞ふに定評ある所なり に定評ある所なり 高農場は開業二十有餘年の永き經験と獨 は農場は開業二十有餘年の永き經験と獨

遺族
ど
歴
戦
者
の

滿洲慰靈使

条縣から代表四十名









みとり

の御用

お蒲團

日之で、日之や

て、素の中を

刀の御まで、建つてゐるのだ。

安

慢性

梅毒性

丸掃毒用症量

腰 径 化 皮膚病

部分に突き當つて歌退されてしま 効力を示すけれども、機能の硬い

足で加入したらしく、量は泥

大派一家の設難は、生々しい野

観を物語つてるるのである。

た家の中は、さながら風の後で

電一四七三六番

て併生し、其間面に使い吸皮を作

つて書る。在射策等は、血管内に 作動して書る病菌に動して、

に於ては俯瞰は諸所に巣窟を作つ

南二朝。南三朝と進んだ重紀梅華 4。然るに沃索は其便、数を吹化

沃素療法の威力し

・ いっとの想ひで、我が家の前に やつとの想ひで、我が家の前に

神ンキュースキン 英店コマニ 大和ゴム

小量の灯が見え出すと、お作はも、

れてゐるのである。

入口の戸は無残にも、叩き破らと琥珀るやうな悲鳴をあげた。

大連霧島町八五

程が消えて、戦略だつた。

產

本塚 谷森

最後の

一菌をも殺滅する

機能は、一旦これに犯される 既所にまてすとう

此所に於て新に沃素療法が選

治療を恐る」のみ

只誤った

梅毒は怖るトに足

健康は恢復し得るのである。 ても、相當の学賞を施せば。 し又梅香の見が生れたとし

「大〇六航法制は棚屋を完全

朝の草須使用は効果の見るべ

すもの少し」との結論を得た

いあみた

歌をしばつて、なほも二人の名を呼びつらけ、よろけつらけて記 手へ避ると、山猴の竹林の中で、 一臓能な出刃と出刃が、キラくと

前りついけてい 巳之助は、朱に染まつ

一之助の母のお作は、大浦の親 ・ どうして此處まで起つて来た を、どうして此處まで起つて来た を、どうして此處まで起つて来た と、たと傑の身を窓じついけ、 とめどなくあふれて來た。とめどなくあふれて來た。

た 今はまつたく歌歌な仕打ちをお假は大瀧の無惑歌な仕打ちを 郷み慣み飛び降ら、よらくと同 かりか初音様まで 観音機、ある、日之ば

ある。お作は凍れるのもかまはず 「日之や、初音様、初音様まで何

お供の足は館にういて、まるで地て触れてゐるのではあるまいかと

親の外はなかつた。
この任せて來たので、遂には惡魔の所業として拱手傍其病原が不明なので、治療の施し樣もなく、只蔓延す其病原が不明なので、治療の施し樣もなく、只蔓延す 毒 遂に 諸種の學説は統一 法確立

大を割し、最後の一病菌をも驅逐して清淨の體軀と爲られ、今や又沃素療法の理論確立して、治療界に新紀られ、今や又沃素療法の理論確立して、治療界に新紀め、嚢に六〇六號(テルヴァルナン)の注射療法發見せ然るに進歩した近代醫學は遂に梅毒病の正體を突き止然るに進歩した近代醫學は遂に梅毒病の正體を突き止然るに進歩した近代醫學は遂に梅毒病の正體を突き止 果して悪魔の使徒

標準の見は悪気の使能であつ 暗に葬らる をは取け落ち、異は吹け、歌

ム梅毒嬰兒

選等の療法さへあれば歌えて にまでも及ばすが、良い優、 に注射療法の不備 の治療法の變遷並 情っトに起らぬのである。

て、此見のために一家は別は

軟性 下疳 病

れ、生後日ならずして総殺す

れ、家選は製菓すると信ぜら

大連市沙河口黃金里/元蔣森医院蘇 電四·〇二 九 九 裕

(入策與班)

八類を脅威する

菌

て

す

梅



10

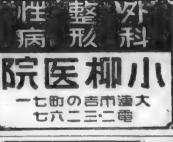
ターへロピス



M. 11 M.

井上醫院 生殖器障碍 教権審計

堀内齒科 泉 電話2.2990番



は一掃されるのである。

へ階級すれば、忌むべき悔毒

在射全盛時代を來した。 此注射は感染の初期に於ては

いふ原虫が動内に潜入して起 先來梅毒は、スピロへ」』と

以本、治療法も含数に製造し

母親の胎内で梅酢に感染する **文梅華見は観の扉の現はれて**

相當の効果があるけれども

態せしむれば、梅毒児が住れ のであるから、観の梅毒を拾

ではならない。大〇大號一覧に ない。大〇大號一覧に

単属注射のため再酸患者類

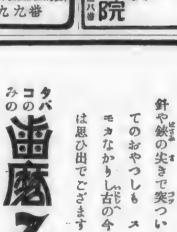
に現はれ、二十年曜の経験は







不耳鼻咽喉科医 医學博森本辨之助 大連市大山通三越隣り ヨウ



せら

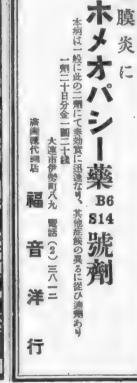


に一軒しかない 十一時より午後二時まで 一中内すき境 য়ে

門科科 ※ 病光外 ·大 郞







電話二、五三七〇番

歯麽スモカ

薬服るくつを腫いる明 シネマに、事務室に、眼を的用意を忘れぬ眼科薬ですめ用意を忘れぬ眼科薬です 汚れた瞳には 春の陽も眩しい 良く 病める眼よ 傷つける眸よ 松尾仙庵堂聖禮街寺里宝 この愛の雫に 今で美しく甦 **维売元** 自帰 たきに多い結膜炎、のどせ臓、ようまれるの他を無の服疾を治療し、 乗めていまといる。 たまに、 風力を強化し、 進んで液水の 大きに、 風力を強化し、 進んで液水の 大きに、 風力を強化し、 進んで液水の V 羽 洋 行 社會名合置玉 医大•京東 店理代總

(70)

(+)

呼びつまけてるるうちに、海が返事はない。

之介

下閣(その十二)

此螺旋が 原

790

チルド車輪・時代へ去れ

W

倍五力久耐

要訓示內容

皇帝、有難き御言葉

南關東軍司令官奉答



なほ一行は上州と野が家に宿泊し 年後底順に赴いたが、二日午前九 時務あじあで藤道、春天、新京に 京都のた上一路ソウエートに向ふ

滿洲當面

けふ、南軍司令官訓示

等の大都市だけに影響される電で 等の大都市だけに影響される電で

氏(同上)鈴木氏の後

精一氏(裕畑染丁基取稀)民(陸東技師)同上 地氏(三季軍費)同上 氏(航空矢少佐)同上 氏(同)同上 氏(同)同上

一郎氏(安宅西倉重役)

同上海中學氏(第一師團經維部附)同上同上

開東北信局では一日午前九時半より間内において管内郵収制所及 金、配野奉天、高値新足、金井安 金、配野奉天、高値新足、金井安 を、配野本天、高値新足、金井安 を、配野本天、高値新足、金井安 を、配野本天、高値新足、金井安 を、配野本子、高値新足、金井安 を、配野本子、高値新足、金井安 を、配野本子、高値新足、金井安 を、配野本子、高値新足、金井安 を、このでは、一日午前九時半よ

郵便局長會議

一日遞信局で

右の手で縦縦上張、左の手で縦横が、砂幅いづれもこの不配を

な解りにならないでせら。あ カたしがどんな疑めだつたか、有一ら、決して、わたしを置るやうなどんなに面目を失ったか、原動に ことを、おのぞみにはならなかつどんなに面目を失ったか、原動に たにちがひない。

お金は聞けばとれるのだ。お金のために、お前の心まで置ること を出て行つたが、外歌歌つてくる 無は、翌日も微淡な態度で、家 無は、翌日も微淡な態度で、家

女性の告白 薬用クレーム

愛戀十字街的

▲ 管田初二郎氏 (三井物産情况支人長) 同上內地へ長) 同上內地へ

この好評!!この絶讃! 全女性を擧げて愛好の 春の高級美肌料

を発送するわが海軍では極いのエスカレーター條項の 酸素のエスカレーター條項の 験のエスカレーター條項の 験の

療部や財界の意見響取に政民職 ・◆

斯くて世界人類の悩みは益々深

もう何んにも聴くことはありませ 明子は歴実な言葉にぴつくりしても動するやうな態度でたづねた。 でいったことにしました。あたし歌は浦和の第のと、

「お母アさま。わたしはどうした す。凡でを有川に変化してきま

定價 約二ヶ月御使用料 (丁州旬季封入すぐ中込の事) 一號 一頭三十銭 見本品進品

江戸前のお蕎麥を土産に H

人分を決ることにし、一日午前三時日本名との世紀をたつと午後七時には新京に到着する。この夜田をたつと午後七時には新京に到着する。この夜田をたつと午後七時には新京に到着する。この夜

隠暗を突破

が一つるくくの味噌に膨離することになるのであらりお一般に飛換へ本場の味噌を誇りつゝ仮七時新京到着種口場長等お整要は初夏の大空を一直線に新藝州へ、此處で潮州航空のスー 食べたいグでこの触り物とはなつた



兒童愛護週間 される、信仰の るので申込み織切りを來る三日ま 學校内)日本赤十字測聞は愈々二日 に力艇を入れ一般からの希望もあ 支部兒童健康相談所測聞は愈々二日 に力艇を入れ一般からの希望もあ 三階まで、 作談書所 大連市の催ほし

所要時間―僅に十三時間半

「安東電話」

佐藤特派員試乘記

間三十一分でした

特別農業移民

東京

作興の五訓

つた

鐵道部にて設定

近く部歌もつのる

調道機能を閉場することとな

罰金と追徴金

大密輸團に判決下る

否を勢ねた所』先和病人婦人を

為替管理法違反—關稅法違反

一六萬

餘圓

一位二十萬七千八一位二十萬七千八一 後三月、劉 三天 高九 ・ 一 一 一 一 一 元 表 九 ボーイ

彦四郎

急カー

ヴを切らん

進つた告訴事件に分解作用

田村辯護士の新戦術注目さる

田の歌を代理して

西の歌を代理して

西の歌を代理して

一般手歌と歌声の歌音成らず一跳して上元端変上側ではさきに

でいる。

でいるの歌音成らず一跳して上元端変上側ではさきに

でいるの歌音成らず一 にて上元端変上側ではさきに

その回派

れ、尾光燦然、肚快いはん方

追風に惠まれ

操縦は容易

説を開いては道部モットー

能道精神作典の

が、一日左の如きに道部五

大連會館お家騒動

片桐航空士談は語る

したが、こうからは 総油その他に半時間を配し六時

各種催しが行はれたが、大連署衞生孫を中心と大連の結核像防陣 滅せより

地士の新戦衛は電館内部から場けれるものと見られてゐるが、同様 氏を相手取る新規の告訴が提出されるものと見られてゐるが、同様

一円一一 慰悟し、二十三日

我職業團勝つ

五百圓、の女房

いつか、煙」となる

滿人驚いて訴へ出

川か高か著し不用ならずを出せばいいかと夢れた、「別なのでは自分が解決してやるから/と配離した組を練の前に置きこれに標取せよと動めた、「娘は自己不明なのでこの記引送像に新された「棚取せよと動めた、「娘は 哈旅大 養順達

(二日)

ず更に数日本人は陳に向ひ妻は入語へたのみで耐人の所在は判明せればつたがその極叉外出した々と

風の西南 曇時一睛

华七皇

各地温度(1日)
大連六・一 九三三時

THE PROPERTY.

ロニニ五・二電

髑髏隊の勇士 女二人に家出 手配に依り水上署で保護

廿五日

前まで望月の家に下宿し入野と保護を加へでゐるが。用止は入 左郡四日市用正面夫(『)室月 武楽聖くも今春歌範をし再び望月日入港らすりいれで來連の大分 り熱河の戦戦を にした劈土で、 正を懸うたものであることが判明した がよいを貰って以来、妹へ完くの家を訪れたところ望月姉妹の兄

八五年型

年も には既然別の出入を禁止 新町 午後六時半頃時は役人と 新町 上満人を限つて既登氏を連 町五 としたが職人の仲載で事 一浦人を限つて既登氏を連 一浦人を限つて既登氏を連 大に で見ると戦の恋妻は不証 大に かあつた、卑崇所のも表さ かあった、卑崇所のも表さ

惡紹介 業者

大連署でビシ

法曹界の淨化協

天郎(四六)

村長圏の観察 本獨

後の一七一三零

き餅 甚だ乍勝手休ませて戴きます 浪速町の

連自動車株式會

御用は

新電話三・三三四八

ま

明五月二日は店員慰安會に付き

空輸殉難二氏 盛大な社葬

どうぞ 御配歩旁御観賞下さいますやら

社交ダンス

アランス態

¥ 45015

¥10,801 5

¥ 3,80,t b

浪 速 町

電話本局(2)五一七九



乃屋分











まするテクニックが要時らし こる契数なる脱級及び既より配先でないがすることが脱脈症 が単立つて優勢である。旅に耐能であるががすることが脱脈症 が単立つて優勢である。旅に哺婦がも女ががすることが脱脈症 が単立つて優勢である。旅に哺婦にはいろ/への「対策」があ」に送られるのであるから、その縦直を呼びられるのであるから、その縦直を呼びられるのであるから、その縦直を呼びられるのであるから、その縦直を呼びられるのであるから、その縦直を呼びられるのであるから、その縦直を呼びられるのであるから、その縦直を呼びられるのであるから、その縦直を呼びられるのであるから、その縦直を呼びられるのであるから、その縦直を呼びられるのであるから、その縦直を呼びられるのであるから、その縦直を呼びられるのであるから、その縦直を呼びるがあるがある。

シヤム舞踊團解說

情熱三

断は無意のことが多いが時には動いしたものである。然し何れもオペラ戏の歌のやりとりで歌の歌は合きなの歌は合きないなかく一進

日

麗貌美聲の

富士月子

三日初の渡満

教 信 沙 頭 へ込 「あなたは、縦裏情都であらつし ・

まのります、あなたは難じあり 機に心を奪られてゐたに強ひあり

大連市外周水子飛行場內

なんの、どうせから

で、そこにある彫動の財器形形をと、髪山の観にある夢の柱を無

とつてみれば、黒い澤土ちゃ、安 とした場行道をかうしてがいて居では、すべてが一色の面目、地々 は難りでわらる。

標準粉點

花治 書作

(198)

りなおなこっ代に到日

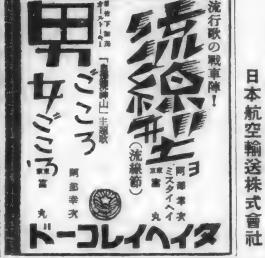
富士月子は京山暑一、竹川彫生、 富士月子は京山暑一、竹川彫生、 原本院野、駅機小脱吉、駅機能円 が川彫生、



異街の大統領 演の大菱温活測 9



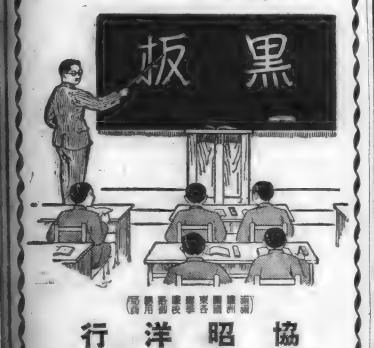




追て兩名は布製飛行服(コンビネーショ體發見者には一名に付五拾圓呈上仕り候鹿島西北二粁の海中にて行衞不明に付右死鹿島西北二粁の海中にて行衞不明に付右死

第で異様は五月三日午復三時東本順寺に於て相響な候 御通知申上候 効無く三十日午前九時死去仕候間此の段 父・安・藤・新二・郎(養・永々病氣の處棄石 用足袋頭於鹽湖本洋行 劑虫殺力强 佛英日 乗品 部に あり 器 様 水 水 を 選 選 ライル リグ球 スネ印 タレ製 ムマ間 今の 殺せ蠅と蚊!! 飛すな 後の百萬 南京虫、家ダユも みな殺せ! 兀

造製板黑式木鈴式岡福 本 園稚幼料材工手 式一具用校學他其



七町治明市連大 店本 三二通速浪市天津 店支 店支 御履物は

指標の

春のお化粧 各種舶来化粧品店内陳列 クリームを御愛用下さい。 御外出には弊店獨特の

(新日達夜三回連鞭製行人力かへなし) 第一回 第三回 第三回 選 第 0,00 3°16 6°43 な れ 0°16 3°32 7°00 質 高 1°30 4°47 8°18 未 完 成 1°46 5°03 8°85 料 金 回 回二十銭 日曜(廿八日)祭日(廿七日。廿九日)(土 午前十時二十分別映



曲痛"セロン

/(聖路心)日本橋薬局

円五十三金·五三9-J



000000000 于

二日まで テ入れか。 第二回 3°16 8°32 4°47 6°03

樂める娯樂品! まで御家族全部がお子様からお年寄

吾 ま す

仕度致して居ります午前八時より朝食の御

浪速町の 電話二-四四九三番 エン 9



等店獨特の珈琲の薫り

朝の一杯は亦格別です御出勤前御立寄りを!

向

セ

ル·京

吳服·名

古屋 九圓の品四圓半 出

五月監持三日間

額春 〈五國の品二國学…七圓の品三國学… 鈋 處

への陳情を取止む

滿鐵消組の哈爾濱進出に

新中のところ殿西殿大阪海上火災 所氏、東京郷東京火災駅が利川東治 が買収吉、神戸火災部が利川東治

防遏に抗議 カナダの邦品

わが方針決る

全滿商業團體聯合會の運動

諒

解あ

9

連絡代表決定

れ活況を射然されてゐる

なほ前途ある

満洲の琺瑯鐵器

大阪系工場の新設計畫

本問題全頭消費組合を包含し軍機を行ひ同四時過ぎ離去した動に費手した。狭識は左の如し機を行ひ同四時過ぎ離れ意見と確めました運商店の意見と確々意見とでは、大連商店の首奏を表した。

返り荷に特産を漁り

海運市場を荒す

ソ聯商船隊の極東航路

奉天支部激昂

總裁陳情を續行せん

一日大連より來奉中の桃南風歌歌でたが、先月二十七日總會においては極力哈と、村瀬中將等艦談の結果大大歌歌、大月二十七日總會においては極力略

し成行きを辞観すること」なった べきで、全面の大勢から推して要立に大使能電局に信頼すること の婦人減少となつてゐるが、これ 電 正大使能電局に信頼すること の婦人減少となつてゐるが、これ で、九年度は八年度に比し二動方

と しかして総近の戦人株別を見るに (軍位圏) (軍位圏) ベエへ、一八三 昭和八年度 八三八、一八三

激増した對支輸出

と」なった

(東京三十日教園通) 町田外根は を外、カナダ町が開窓機能を設め にも狭い園家主要的形は財政所の織り にも狭い園家主要的形は財政所の織り

四月中上海揚げ四萬噸

原因は排日貨の緩和

月月月月月日 標面面回种

大五〇、七六五

本部の獨斷と

百の臨時職合總會の決議

とす
率
天
支
部 奉天支部代表 大連商店協會 を訪れて連絡

満洲國稅關の

滿洲發明

京株式

第三回那

評價統一を要望

◆…繭洲は欧洲野野高時から質の 悪い企業家に悩まされ過ぎてろ あ、が残園殴の願心が高まつて 来た際だから何とか質面目に事 来た際だから何とか質面目に事

(保合を練け保合を練け (保合を練け) (保合を練け) (保合を練け) (本語、米英クロス八分三語、米英クロス八分三語、米英クロス八分三部、米英クロス八分三部、米英クロス八分三部、米英クロス八分三十五銭、保金保合を入れまり商内部る (本名の一等) (本名の一

銀 空校 15.20 大 15.25

17元大、2011回

りつやあ

場

倫敦銀塊强含み 前日の奔落を利喰して 現物三十四片十六分十一

| 「月各船衛船に直る崎陽野市僧の | 日本韓田業者の間にあげられてゐ なつたが、右に編し内海商務官は | 日本韓田業者の関係を経済を開える。日本韓国をは、五月初めから大田東 大阪織物同業組合で

枇杷入荷

泥二 思

大豆粕不勢に

年の歴光島物茂不極地で 作年の一國三十銭に 大十銭といる部値を示 大十銭といる部値を示 大十銭といる部値を示 大十銭といる部値を示 の部瓜は入荷愛はらず

筍買氣弛む

一 100 を 100 で 10

大連卸相場(正)

電ニ・七七七六

(可調整便與種三條)

淋洲

関内は外離のこと山海川野戦れた、生れつき經濟人に出來

18 18 11

行製的に低ずること、金融の総 を歌すと同時に、誕く一般の概 を歌すと同時に、誕く一般の概 を歌がと同時に、近く一般の概

本版行の元総をしなければ した、即ち南米諸園には高田逸喜 のの僧値はともずれば頻 からだと非無される、日 い徳鬼葵、米の勢力に押されてゐるに強らず金 と叱られるし、中央銀行 と叱られるし、中央銀行 と叱られるし、中央銀行 と叱られるし、中央銀行 と叱られるし、中央銀行 と叱られるし、中央銀行 と叱られるし、中央銀行 と というが変更と同様で と というのでは というのでは と というのでは というのでは

株式 環間大いのがあまりに社長

ならない等々

高場に建設中の新機行の整備。 これ等の機みも販売五年五月十

下旬の出超は 時的現象

縁端され株像はだ

在米の度場や工事

満洲商社のマーク

一級は歌外にも六百二十萬間の出紙 を示し、三月下旬における五百十 を示し、三月下旬における五百十 を示し、三月下旬における五百十

選保

たやうなもので

即立端三周年を迎へないにも

い支那との經濟的総骸と日瀬郷で リト葛真は 産 策中の絶行の完成してゐる、音から切つても切れな ット葛真は 産 策 中の絶行の完成 から明と見ればなるまい (カ

成立と大潮洲忽布麥面は廿六日間にた大潮洲忽布麥面は廿六日間上の観音は一年風面を開きた紫の敷度、配本側五十銭を現底に依り十二側五十銭を現底が一月間五十銭で買取り

東京特別一日銀) 昨年創立され

七百五十萬圏に

忽布麥酒減資

指導員を派遣 中南米に貿易

資紙を組織した場合は放分する響が減させんとするもので申込みが減

浦州中央銀

二種以上六五

その社紋は前人の頭には

店で日本人の同行員が支

に知れ機つてしまつたマークで

用品調貨式 X



手軍足

卸賣

三山

大連若狹

二 (西通入口)

(電氣遊園前)

本洋 康

藤井卯商

安く売店神殿佛壇井 明美物品品屋 キットはまれる というしん

₽ 門

●金沢野奉天皇 物 10元"も0 10元"へ0 地 4季天金泉園園所 九二"下10 地 1157110 1151"00 地 1157110 1151"00 地 1157110 1151"00 地 1157110 1151"00

×光線科

和洋食料品商

(現) | (表) | (a) | (

銭 奥 地

場

ゼ巻の 公 のの時 味個個雨 電松業 商

大連爾宮町三電融(2至日七二

大連敷信甲九六・連敷信甲九六・

おります。
まります。

當前未保身退特法株 計期期 元數等限度 利線排證保管實施 益雄 避其 金雄 避其

金金金金金金金金金

計

常 及 第 付 七 第 付 七 第 付 七

訓示

重要訓示內容

親善に努力すべきやう訓示するところあつた。選手に発生す繁治な帰族に帰國の将來のため今後、益々努力し日滿道代表等の重要配員を集め適洲國皇帝医下の御訪日に飛ばす繁治な帰族に帰國の将來のため今後、益々努力し日滿

在満各機關代表に對して

昨日、南軍司令官訓示

皇帝、有難き御言葉

南關東軍司令官奉答

の發動を

國軍有司に

再軍備に脅威され

大使館一等戲記官(新京

なるので、不會成不侵略の世間達成を希望

るわが海軍では

佛空軍建

本年末ま

すること」なつてゐるので、

沖鐵辟令(1日)

日満兩國將來のため

層親善

に努力せよ

英國も國防擴充 石に帰し政府當局は三十日

ものではないかと見られる

協和實業校長

茶谷茂氏就任

次一郎

殷同氏外相ご

財源を公債に待

二中東頭格質要吉氏が推されてるたが同氏の展気退性のためが生高なりにが関末合成氏が脳和質素の初代を表して就性すること」なりこ

古林九船客(三日大連入

英獨會談 的途悲

國策意見を聽取

政民聯携委員が訪問

歐米航空視察に

医 同上

茶史製陶(刊行要目) 道傳作器 斯拉斯

蛇角

所くて世界人類の悩みは盆々深

支停戦

は更改

月吉公使

て記録で配費公でて 連続文文文六文法文 電量學學學中學大學 中無傾傾博物博物博

辭の行刊

本配回一第 始開日十月五 へ店書急至

號二十四百四萬



即の確 事をなべ、この心臓に難して

一次の実施化となり につき 意見 がなは公便は今後は

見

たのは、此の獨立が

所、古殿は何分交通不便の土地であり を表記く開かれる器であるが、繋が 合も近く開かれる器であるが、繋が 合も近く開かれる器であるが、繋が 合も近く開かれる器であるが、繋が 合も近く開かれる器であるが、繋が であばば何分交通不便の土地であり

說

て更に此事は今更改め

體現を要す

は日東ツ三国々境の整調のた
 さは日東ツ三国々境の整調のた
 さは日東ツ三国々境の整調のた
 さは日東ツ三国々境の整調のた
 さは日東ツ三国々境の整調のた
 さは日東ツ三国々境の整調のた
 さは日東ツ三国々境の整調のた
 さは日東ツ三国々境の整調のた
 さがいて
 は聴酵する意味を育すること明瞭
 であるので、郷田外様は所謝非正の影響における兵備を撤退すること、
 安地衛が置えを多少戦略に正式速撃するとは日東ツ三国々境の整調のた
 さは日東ツ三国々境の整調のた
 さいて
 さいて
 さいて
 さいて
 さいまする。
 さいまする。

哈爾哈廟事件

漸やく解決の曙光

十五日頃第一回交涉

も男安領征長輩をもつて撤兵権・・・ソート・ソートのはバイカル以東ゆくと

訪日感想の

と 15 間氏は 段歌呼歌の 脱の濃毛のため 計目した

り歌信機戦の刷新を配ることとなったの配行、特別サービス等により、の配行、特別サービス等によ 野化過間と事製電影園の二つにり延期して來る六月一日より身心 はない、様に収入者があつて 者はない、様に収入者があつて

た日本各地の言葉機関

了ると共に我々の責任の意大量發劇は世界一だとの感を深 全満警務行政の 機を見撃し

統制具體化 警務會報の成績良好

されてゐたところ。治外法懷極感。務とし、數長餘、司代郎、大使師是一個有意思的。如何について職々微議。ら此時,是一直被敵聯を斷るを急

を設立すると同時に同様が床の下を設立するとと言うが れてみたところ、新京に中央新報 れてみたところ、新京に中央新報 を設立すると同時に同様が床の下

三四 五月

日(日)日(月) 五六

ら緊張の暗帯は低ぎるるけれど

◇私は欄の外に汽車の着くのを性 製生、 か 人名の他までが棚の 外離にるた。この中に不平五よ 人もゆくない「内地でも大抵の

た、動く切れざつと五、六十人 に入はどの位居るかなと想像し い人はどの位居るかなと想像し い人はどの位居るかなと想像し

產亦是





G

支 那 涕 洲 支那經濟と借款問題…… 獨逸の再軍備・ 欧洲政局の寛歐……… 殿會を中心に……

± 2 高村龍太郎

記定四五十億 映樂館積分創立人 學院

英和タイピスト

明春要郷券二銭」曹詩(こ)四三〇

行發會份 133

高橋灣三郎 **1**5

日支復交工作への示唆……既禁 井

滿蘇國境撤兵案

いはて 全部単つて此創示の情

一般在護邦人と

に正式

◆養刑事動後内地は神や織々に主 のさまで「鰈くなら補別だ」と歌 仙 備人の年齢

や夢子を内地に置き整備で遊漏 产以行十五 等上べきではないか(矢集の父) 驛の入場料

編料:十銭とは少し高くはないか 連続に見送に行つたのだが。入 だがい、その戦は 十億だ。四十億 職は入場附五銭だ、普通は二銭

◇「暴内感理の質にして居る」の だ」と縦じて居た。 差つかへない響だ。(原生)

で 製すらのは 画版である

阿片專賣機構

人が八十四萬五

Joy of the Taste

ち

まきがいちい一束

錢

端午の御節句を御祝ひして

日本各地名産

殿料購入費二萬四千四百 性質者加を調整してゐる

世界各國酒類

食料品

大山通

9

店

これぞ永遠に傳ふべ

\$

非常時國民必讀の珠玉文字

文字に表演の大部分を占めてこ もが遅り九萬七千字間の事務を るが遅り九萬七千字間の事務を るが遅り九萬七千字間の事務を るが遅り九萬七千字間の事務を を を は の に に に の に に の に 。 に の に の に 。 に

代田

生命

饒八税郵

月五年十和昭

今般率天出張所を開設致し左の業務を取扱申候間御利用御で、保険料の物源込一、保険料の物源込一、保険料の物源込一、保険料の物源込

(大倉商事會赴出張所) (鴨綠江製材無限公司) (鴨綠江製材無限公司) (明綠江製材無限公司) (中原祥光)

千代田生命保險相互會社 明辞集行率天支店 場 一 六 二 八 番 路 本 九 一 幹 路

電 氣 富

所張出連大社會式株造製機電土富

是統治の大原 成文法として表 度の極に、不対

配は各地に家政女機関が

二位一千萬國十三億五千萬國

裁断師·赤津秀雄。 大統領 (年期生、寄宿生、通学生)他に熱練者來談

大連署中部三元歌舞伎座跡

用段

他先方地も弊店は渡く

について一々要素を鳴へ。一時交について一々要素を鳴へ。一時交について一々要素を鳴へ。一時交にのいた。 を配回し開香の間に耐く安協能が 交渉の經過ご ら成功とされてゐる

代表顔ぶれ **滿洲國外交部發表** 郵便局長會議

一日遞信局で 關東軍司令官 陞 軍 大 臣

日露戰役秘話逸話

ペンとカメラの戦跡巡禮

南 次郎閣下題字 林銑十郎閣下序文

いて開催し、その生きた戦史は、書等本紙上に連載、彫かに思いを三十年前に致すなし、我社は韓に難場又は総後にあつて歌々の動をたてた特別、応士の中で聖教師をでし、我社は韓に難場又は総後にあつて歌音の興味を残した正義の"戦"、日東仏教団 與すること大なるを信じて、 玆に全く稿を新にし、單行であり、將又、現下非常時に於ける我問胞の健全なる精を導したが、この生ける戦史こそは、まさに永遠に 傳ふべき 不審は五月中旬を期し發賣の豫定は

であるが、等いれるであるが、等いれたとして変われたとして変われたとして変われた。 干別年記念に際

> 唐四千余回、底变八千金 高四千余回、底变八千金 員)もあり異状なき現状である 青年學校開校

洲(滿鹹本線波隔以北及安本線)

帝國憲法解釋の見解

である。 期せられたものと見るべきである。 対せられたものと見るべきである。 社報日洲滿

いれなかつたである。 られてるるのであつて、 流治の大殿駅に依つて一

を公布し同時に沿線の二十六貫業を公布し同時に沿線の二十六貫業を公布し同時に沿線の二十六貫業を公布し同時に沿線の日本経に個人いづれる第年撃機の根景科に個人でれたが、第年撃機の根景科に個人では大きない。

ちうとさへ歌上大 動の上に立つ 動の上に立つ

に使感があつてはその影響は正常

昭和十

無·級高·葉

でしてしてしてしている。

「「ながえいか」と呼ばれる。

「ながえいか」という。

「ないっか」という。

「ないっか」といういか。

「ないっか」といういっか。

「ないっか」といういか。

「ないっか」といいっか。

「ないっか」といいっか。

「ないっか」といいっか。

「ないっか」といいっか。

「ないっか」といいっか。

「ないっか」といいっか。

「ないっか」といいっか。

世の歌場上重要なる。

でしては之を動場することで

憲法研究の態度

-在鄉軍人會本部公表—L

利昭賽獎 和 益九 約 年 金度 產 高

一千一百餘萬幽

代田生命

果なき曠野の丘

ルラス前旗を訪ふ

に依つて言様の前途は恰も監察

と 一二本、冬期を除く一ヶ年で杭木六 と 一二成の 像窓になつて居るが同工。 場の 階層 戦治 かけは一日 根木三 場の 階層 戦治 いって居るが同工。

の木王國吉林に

人防腐工場を設立

東、北滿の木材に防腐劑を注入

來年六月に操業開始

監視に怯いる

ソ聯引揚從業員

手紙に現れた其後の彼等

学歌三二十七日の親まだ略さつり一番も一歩熊嶽所の門は 「新」とを握して派くが、多くの一番の一番の一歩熊山の門である。 「新」とを握して派くが、多くの一番の一番の一歩熊山の門である。

新緑映ゆる六月

。開原デ

全市あげての團縁

社の地均し

ま年二十八鐘の臨時料

運航時間を制限 匪賊の蠢動に備へて

五、六、七、八、九の五ヶ月間 は午側四時より午後七時迄四、 十一の三ヶ月間は午前六時 より午後六時迄 警察署長拉致

チチハル神社

、目を惹く大和撫子

(可認物便郭拜三第)

傾向

いぶべき悲劇

劉 著 長 妻 長

小中高茂氏

お」ではづけるの

世暦をする
・ 大田 方面の養展を見込ん 山教楽脈の一部は愛媛野部野衆 (無子が来込み 山教楽脈の一部は愛媛野部野衆 (無子が来込み 山教楽脈の一部は愛媛野部野衆 (無子が来込み 山教楽脈の一部は愛媛野部野衆 (大田) ・ 「田田) ・ 「田) ・ 「田) ・ 「田田) ・ 「田) なり、五千の氏子は肥がに溢れてた際に場内に繰風戦ぐ五月十五日大窓は場内に繰風戦ぐ五月十五日大窓は場内に繰風戦で五月十五日

勢力率住を待ちつゝあつたとこだち境内の地均しにつき氏子のだち境内の地均しにつき氏子の

北山の娘々祭を

全満に放送紹介

廿九日より三日間

に共産教育

締りを要望

密賣

が角の療養所も水の泡/ご

遼中の縣民が運動

小法師があり

言つた。兄の貢生は字





削虫殺力强

には母やかな鬼のを耐べつあなた

の事性を告げっ今此處と呼出状が

てゐるのに、そんな事に聴いて遊 **製器に営來されてるる棚に計はれ**

> Model. SS - 160 Model. SS — 200 20桁型 16桁型 ¥ 475.00 ¥ 560.00







満洲商社のマーク

を示し、三月下旬における五百

たやうなもので相

ト旬の出超は

歌言れ株様はだら

時的現象

滿洲

立ていた。その此数は導人の頭には

融の總本山、護洲中央戦

ふ、行動度い無様になつてサテ

こてうちゅうなのである機に

東京一日漫画通」正金では我国の中青米方面に繋する。出版説が なって有野点されてあるに無らず金 一般及戦引上の沙脈を眺か低低しな は思惑な、米の魅力に押されてあ る現状に配う之が健極に姿態にって としてであったが今回右挑撃も した。1000 日本に変音して した。1000 日本に変音して した。1000 日本に変音して は一次として記載することに突起 した。1000 日本に変音して した。1000 日本に変音して は一次として記載することに突起 した。1000 日本に変音して は一次として記載することに突起 した。1000 日本に変音して は一次として記載することに突起

いること、中央銀行としてその機能を載すと同時に、避く一般の級能を動き監修能の整律、健用態度の経過を持つて中央銀行組織施定によりを持つて中央銀行組織施定により

まることには、1 とのがあるが、 | 一般ないと、 | 次の如く四部原空五部方家医質の避難も何齢まで | 正の臓、次の如く四部原空五部方にの臓、大の如く四部原空五部方に、 | 上の臓・大の切りに、 | 大のいった。 | 上のいった。 |

直径十一種引下 11〇銭 12一銭 1十二種リテ 1111 111〇 11十二種リテ 1111 111〇

日

なほ前途ある

満洲の琺瑯鐵器

大阪系工場の新設計畫

全演消費組合を包含し軍機を行び同四時過ぎ継数委員は既に大連に行きし大連商店総書側と職数委員は既に大連に行き

の中止に闘する事情や新京におけ も関皮部を断を順と融々、一般を行び同四時間を開きを説明 し大連商店部を順と融々、一般ので、 し大連商店部を順と融々、一般ので、 は、一般を行び同四時間を解える。

中谷、入江の南氏は三十日午後三中谷、入江の南氏は三十日午後三中谷、入江の南氏は三十日午後三

とす 準 天 支 部限り前継掲載の陳情を決行せ 奉天支部代表

を訪れて連絡

倫敦銀塊强含み

満洲國税關の

評價統一を要望

大阪織物同業組合で

枇杷入荷

况

大豆軟調

鮮 爲

前日の奔落を利喰して

現物三十四片十六分十一

返り荷に特産を漁り

胡瓜は不變大

海運市場を荒す

ソ聯商船隊の極東航路

あるの人物で世界地グ 夏蜜柑保合 野 **筍買無弛む**。総

総布麥酒減資

七百五十萬圏に

たの無い光報を楽して ・・北浦、深に徹認滋 連組であることは大

だが中観にも大きなゆうが存在

■) 第 も 英の 識と見ればなるまい(カ 第 も 英の 識と見ればなるまい(カ

マス特別 - 日朝 | 四年前以された大震洲忽布要酒は廿六日臨時株 主動者を除き正数の髪型、資本臓 の他を附を下る、同社の破潰は

指導員を派遣 中南米に貿易

を超過した場合は接分子

るもので申込みが蔵りるもので申込みが蔵

八千枚 五三〇 一四六〇

株式 職大秘・大江屋商店

医学博士

電ニ・セセセ六

大連卸相場(日)
大連卸相場(日)
大連卸相場(日)
大連卸相場(日)
大連卸相場(日)
大連卸相場(日)
大連の(特) 三七〇 (東京)
大力と関(特) 三七〇 (東京)
「大力と関(特) 三七〇 (東京)
「大力と関(大力と) 三十〇 (東京)
「大力と) 三十〇 (東京 金宝·多村 大马 用品納儀式

カワシマ小兒科 手軍足卸賣 連销街(電氣遊園前) 大連権

大連若狹町

二(西通入口)

土山

安く馬店神殿佛壇井祭見一式 明道物品の屋を対したく買った焼きれる

兄,

111100

014,1%

×光線科 整形外科 **温洋**

和洋食料品商

で、九年度は八年度に八年度の一人数少となつてもは八年度の世界行為 その他一打に付き一割

(四)

の諒解あ

滿鐵消組の哈爾濱進出に

全滿商業團體聯合會の運動

の陳情を取止む

で演洲に工場を新設せんと計画

連絡代表決定 日滿損害保險

ピール、テイダーおよび事業のお願いを取締されてゐる

防遏に抗議

わが方針決る

修 第 **阿 阿 阿 阿 阿**

カナダの邦品

激増した對支輸出 四月中上海揚げ四萬噸 原因は排日貨の緩和 会定相場継とダンピング税の撤回 を求むる方針を拠定し、右により 新田カナダ公便加騰外松氏は五月 中間が田の上右を指摘してカナダ 中間が田の上右を指摘してカナダ はますよりで発売を は、カナダで発売を にも被い風歌主教的形の織り にも被い風歌主教的形の織り にも被い風歌主教的形の織り にも被い風歌主教的形の織り

意の大戦は過去数句

本部の獨斷と

東軍においては極力哈

奉天支部激昂

總裁陳情を續行せん

通り更新な本格的出しつくが文出しる英知

寒をやつて黄ひたいものだ。 寒をやつて黄ひたいものだ。

● NT 000枚 台灣 大大大大大一 元七天四〇都

滿洲發明的

新甫は不勢

をはまれている。

大大大大大二 七天天五六節 9 フヤあ

第三回新

商内細

六六六六二 四八七三**旬**

月月 第1000 本1000 本1100 本1100

00000 W

歌の如く本年は中央の意 古干側の各殿に魅する書といては同合作社より出來するに中央より認可された においては同合作社より出來する においては同合作社より出來する をきに中央より認可された においては同合作社より出來する

配分率決定

近〜各縣當局に送附

旅客足止策に躍起

かし喰止めは困難

素通りされる吉林

否花開く西公園誠忠碑丘で 續く園遊會や家族會

延吉に金融機關 相互機關設立か

般の要望高まる

北湖警察署老龍口分所管内安天電話] 三十日午後七時三十

山紫水明の都にふさはしい

延吉遊廓移轉問題

新しい形をごつて

内田訓導轉任 【北安】

軍錦州支部

天長の住節をト

でにおいて盛大 を下し午後二時

舊廳舎勝つ

一般にも反對の聲







◇電下硝子瓶店 **環紀登頃二三二**

那須警佐壯烈な戦死

次せかけられたの て徳機の姿勢を執つてるる 突如敵隊を離見、 く二十八日早朝より搜査師

人組强盜

に配って激戦を交へ、後我に相談で討び縁は勇烈して起ち、数時間

期間至昭和年月日

和京祝町芝ノ芝(角花前)

安達 撃

醫院

診察券

S. Salah Jana 報が数します。 物家族進れの御書食に もらゆる 御招待に ものの御書食に

內科、花柳病科

古春。洋服"コート類

尚色十五

源分會發會式 國防婦人會凌 札蘭屯小學校





滿洲國立醫院藥價 料金徵收規程 五月一

の事務所ではベコニヤ、カンナ、

は皆様の

勝又洋服店

新京出張

神 新京都の保安館では「一地」 新京都の保安館では「一地」 新京都の保安館では「一地」 高口歯科医院

AEIN 14

日本棋院

于合戰河州七局 新

案

至國體育運動

主事會議に臨みて

九五

○九六そ/十三(2分) ○一〇四ろ 九(4分) ○一〇八に 二 ○一二た 二(2-分)

●10五ろ 八 ●10九日 ■10九日 ■10九日 ■10九日 ■10九日

010元

女中

医院 治療 名薬

大連弾生町四番地質C2)八三一六

羊各胃公署各會社個承認技術者 在滿洲獨特製作

に比類なき事業)姓名在社会技権を

〇(大連)朝の音脈(レコ

のお知らせのお知らせる即

邦以第文

水蛭 有的

鶴見 歯科療院

園町六九 電二・八二〇三番

タイ

牛乳 バタ、クリーム 第洲牧島 電話二・六一三四番

大連市遺選 史 惟 記 一大連市遺選 東 1 本 大連市遺選 東 1 本 大連市遺選 東 1 本 大連市遺選 東 1 本 一大連市遺選 東 1 本 一大連市遺産 1 本 一大連市 1 本 一大連 1 本 一大連

病兒

科科

州醫院

實印

の御用は

牛乳

電話二・四五三七番電話二・四五三七番

食

九八年分

で、大陸何を狙つてるるのかといいてみませら。(つまく) は、大陸何を狙つてるるのかといいての法規和なものは、離んでる と 非常に織しく殿じました。以下ないので充分後じてはみませんが 動家中の 里配い問題に就て報告と 今回の倉職の複様とか形式からし 私の機様といったやうなものを皆ないである。(つまく)

(一) 現要自改正は現在どの程度 たの関東せるものと考へて懸きし當らなかつたら豫期せざる低

文部省學校體操 南洲型校監育は文 教授要目の改正に就て E 爾東體育山本壽喜太

が、自分は弦に疾前者の幅を踏みから、合うなが、自分は弦に疾前者の幅を踏み

五大學が主體

旅

三河町 池内 電二・八六

一面 (食村

連市エピス町一大〇大

大連家畜醫院

白米下落相場は

連鎖街の問屋大島屋

軍大連

内地

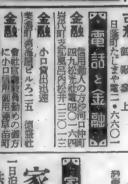
デステンバー狂犬病 後防性射施行人院置 受其の他家・童顕診察 受其の他家・童顕診察 受其の他家・童顕診察

ッ式の慣の重心を中心として のものが姿を役するのではな





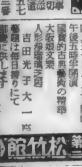










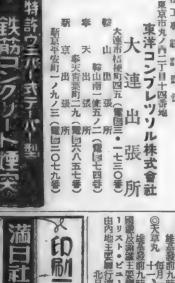


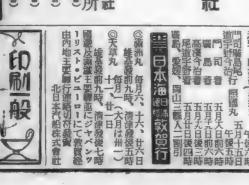




FII







地上居人段 土居人段

题中堅高段棋戰 [共四]













11:3

中町新

三大年五二。六八四一

田上山俊大 本連市諸島町五五公和電前的大連市諸島町五五公和電前的大連市諸島町五五公和電前的 「大腿の遊養、盤精素 大腿の遊養、盤精素 大腿の遊養、盤精素 大腿の遊養、盤精素 大腿の遊養、盤精素 強力治林新築 得利格諾賓 Torigonopin 東信治十球三四四九七番 東京元日本橋楽房 東京の高温町四四 大連市信温町四四 大連市信温町四四 大連市信温町四四 大連市信温町四四 大連市信温町四四 大連市信温町四四 大連市信温町四四九七番

ú

熱小元十半 利数金 以太本 と した 風れ記

銀筋混凝土工の 種質なる施工請負者は 東洋コンプレツソル株式 を横工事、設計、監督 キーリング(地質調査)工事 キーリング(地質調査)工事 本社 東京市九人とこれでは、登集工事 本社 東京市九人とこれでは、登集工事 株式會社

医禁令 作

電三二一〇〇番

品料理

迄の

白帆天帆・高級御化粧紙は

坂本醫院

大宴會より、簡單一日満洲一大北平料理、古本、平料理、

五日まで 一州 銭

祥 英

樓

医院 治療名薬

品質升目確實

配建迅速

済生医院 大連市三河町二

含 島谷汽船)出帆

皮慮病

门雪

院長鳴尾直

山縣通 智話詞 2 次元 東 行 第十八 東 行 第十八 東 行 第十八 東 行 美同丸 下 提 南 元 東 行 長山丸 下 長山丸 下 長山丸 下 11.阿波共同汽船

関語ニーナンの六四等

海嗎呀因啡片

治療開始

[6]

急募 競迄で保證人要す 一市内養生町四 質ドラ

小切太來手

女店 造住込

商品 等三越

子守

四大阪商船出帜

責任製劑飛び抜けた高級米薬

りん病 せうかちに 五六五番

にな事を耐念して居りはん事を耐念して居り

所門淋巴腺炎及<u>漿</u>高亦良呼吸器 A 消化器慢性病 谷創榮

血壓及婦人內科

医学博士

20 大連汽船出帆

賈主へ支拂つた

問

手付け金を

この頃になつて突然請求

支拂の義務があるか

ふことになりませ

、よく覧さていると解説がなく / 懐重な態度で接することが大変物を敷思する場合もあります るとかいる児童に黙しては、よく兄子里 の中には先天的に或 | 的に、或は鬱質的に、敷膝を敷す

密を、強くに至るものだと、心悸を指を起し、いろくした外壁の臓がのにすると、たちまも別な食物が

故障 のあるものですから

と話了してるる敷物でも、この証明をつけても、家庭へ配ると、総食物をつけても、家庭へ配ると、総食物を対していまなことが多く、総食物を対していません。

す。微觀、影粉觀も、同じ驚難を
を、同化しなくなるからなので

心理その他を願って、別きさらいなるから、その歌、継銭はカくなるから、その歌、継銭はカ

食物に依つて

(日曜木)

- 興へる等の方法に依る 徐々に、好みに近づくやう

グラヂオラス 球根の選び方

解 人歌歌にも大へん癒されますが、 大き いほど立派な花が吹って グラデオラスは旬花によいので素 | 謝板は一般に 植込の時期ご注意

のです。然るに昨年士

を関り行きて関土へ手交せるもの。 事になりしに常日本氏は事故の言
その当に解み難くだ欠が右五百回
その当に解み難くだりが右五百回 るに依り亡父の手交せるとい を調査したくその意の説明

出された融新上の金子が事實不 野野歌歌の事付金として限つた

送借 をは成立してない 方から歌へられたとす

開胃婦 節 人 炎腐病病

最新流行の各種手藝に開する世界各國

一流の新刊手藝雑誌等も毎月癥々到着

各種手藝無料教授致します

の事がはないわけです。か

十ケ 年以上釈迦せるもの 何なるものでせらか。なほ内地に 半年以内は請求せざるものは時効 一度も請求せずン又家會相應後

貸借關係不成立

支拂ふ義務はな

では異様を申立てるには如何なる 手機をすればよろしいのでせらか 即下機を振い居り解解的日田階で ので、又その手機は如何にすれば

では、だれたブラッシのお洗漉は次の線であったつぶり新にひたして耳に毛でしたのがいかにひたして耳に毛でしたのがある。だれたがは擦いたのは、だれたがは擦いたのでは、だれたがは擦いたができる。

て水無を搬ひ激し、毛の方を下にいたりせず、よくブラッシを振つ

おくのマントを通りか

イ公といよのは平野領夫の

く洗ひましたら、タオルで配

ブラッシ

お洗濯

まひますから、次に小崎に少量のまひますから、次に小崎に少量の存が悪しなければなりませるのギブラッシの鑑を確に深さぬやら洋源しなければなりません。上下にジャブく、動かしてよん。上下にジャブく、動かしてよ

変しない場合は新級脱罪の退船 です。 あなたがご希望なさる如 く新地で影戦を受けるといふこ とは不可能です。 但し略出版版 動物先の護用者など)を添へ改の時はそのことを知つてる (解釈ならかの戦略

所発で延歩順ひをお出した

Spoul コスリペの春

藏 甚子 金 士博学 医 一六亢七二 章+八七 图而 追太

• 间中追車電場高級打計

本出しの生木、流れ、流れ和 をは、本がはガンちな、を の数は体みもなく、でのはが の数は体みもなく、でのはが の数は体みもなく、でのはが の数は体みもなく、でのはが の数は体みもなく、でのはが の数は体みもなく、でのは でのが、流れないのか。 ボルのが、流れないのか。 がから、ながらい。 に成を遊りの。 たのか、流れないのか。 がからい。 に成をが がが がが でのが、 でのか、 でのか、 でのか、 でのが、 でのが、 でのが、 でのが、 でのが、 でのか、 でのが、 でのが 戎克波止場 鍼灸術専門 鹿兒島鍼灸療院

各



(可認物便野用三事)

庭

シャンハイ と四時間に一人の自殺者があ

理論を作戦しこれ

度の自殺の統計が領表された上海市社會局から一九三四年 命を取り止め残りの十二人は ける上海の自殺者機数は二千が、それによると昨年度に於 干五人でその中五百一 から四十歳迄の者が次位の四 既から三十歳迄の者が擬大名 医野親が最も多いとの事。

大連消毒所開設 元四

デル

の話

嗣治氏の

お子さまがたの

食物の好き嫌ひ』

あれは厭してれは厭していふ

手を焼くご家庭へ

です。そこで、どの歴度のものが一番よいかといへば、郷からです。そこで、どの歴度のものが一番よいかといへば、郷からではよく元貴した膨筋の中郷を求めます。配字になった地は大きさに紅らず老郷といるべきで前年初ではなく元貴した膨筋の中郷を求めます。配字になった地は大きさに紅らず老郷といるべきで前年初ではなった地は大きさに紅らず老郷といるべきで前年初ではいるべきで前年初に紅らず老郷といるべきで前年初に紅らず老郷といるべきで前年初に大きさいた。 すらに思はれて大きいのを選ぶ 八年に作られた上海監视の自生死不明。この数字は一九二 松し大磯のずしも 込時期を前後させて**院花期を自由**が最もよいのですが、この花は植 注意を要します。植込の時期は今

お子さんがたの、食物の好き糖ひは、どちらの家庭でも手を続

が、融級質なお子さんに、ありがが、急に嫌ひになるなんてこと

さい。何しろ、栗蚕といふものはちですが、これは卵腫の艶調を伴

んよくないといはれてるます。

親の不注意

かうしてご覧なさい

ものですから、うつかり偏つたも

町、野菜類の不足に根重をかけられ児童の栄養状態が、たいへ かれることだらうと思ひます。殊に満洲は今まで長かつた冬期

にすることが出来ますから、切花 本位で多量に植込むときには、そ の時期を適當に前提させて行くと 水く花を得られます。五月に植る に強いものですから元肥、造肥とこの化は肥料を吸收する力が非常 六月のは九月、 満洲で一番高い山

崇田、山本、 順、川上、劉

を出の食事のやうに考へてゐた。 をは その 動りで肌に金だけで事物に 渡ふのでもなく、 顔を全つて行けとか、つかれたり、 臓を全つがなば のいまない かんだい かんだい かんじゅう はんしょう かんしょう はんしょう はんしょく はんしん はんしょく はんしょく はんしん はんしんしょく はんしん はんしん はんしんしん はんしん はんしんしん はんしんしん はんしんしん はんしんしんしん はんしんしんしん はんしんしん はんしん はんしんしん はんしん はんしん はんしんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしんしん はんしん はんしん はんしんし

た、便等のやうにフランスの生活

陳等は紙日二、三人便つてゐまし

跳へてやつた事もあり、更に触続をデルの僕の方から難いて行つて

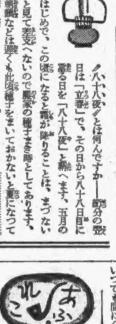
家が下手だったりすると

・ 横州で一番高い山は何といふ山で すか、ご復じですか、それは印頭 山といつて高さは約二千七百四十 齢メートルございます。

元分やらればなりませ

日本で運用する「鮒」といく文字 日本・支那の魚異聞

| 大連婦帯が臺灣 大連婦別がの他 さに傾倒を切って、これへ元殿をさいに極いた極いた極いないとよく、おき位に互適いに極いむとよく、 は鎌の二倍半 つて置いて必要の時



何言ふ處によるの言ふ處による 歌座手四屋

氏二鱗伏井 のと て るる 野難夫、今夜はあの懸能な體格 満洲人とばかり間違へられる平。 にモーニングなど着けてゐるの で天晴れ望々たる瀟洲國際人ぶ りだ、川島戦を擦けながら散衆 りだ、川島戦を擦けながら散衆 した川野方子攘と並んで店を出ぞき込んで見ると純白の洋装を 馬着分をそくられて店の中をの機の井伏崎二、例によつて野次

智慧の輪

のモーニングの報をつかんだ井 いて行く、観影灘敵な平野鑑夫 ・ 観覧をつかんだ井

灯の下に縫へば響 草木瓜の花つけ 村人の連ぐ答



電話(2)七二〇〇番













金





五書伯に訊く座談會 ります。美人書で有名なルノアー てゐる。何しろフランスでは樂脈であった、却つて驚寒としてボーズ、なつた、却つて驚寒としてボーズなつた、却つて驚寒としてボーズ が感じなので靴の膨が縦れてゐる。 動活なので靴の膨が縦れてゐる。 であつた。夜はボロくに れて魅つてくる。野豚のロ

◆セロ演奏會 東部に於けるセロ ※次来速、五日午餐七時より大連 ヤマト・ホテルホールにてクセロ 演奏會グ公開の運びとなつた。會 費一関學生五十銭

◆秀 幾◆

「打を消して嘘を歩るけば連軸
大 連 田村 三座
「灯を消して嘘を歩るけば連軸
本波器 無関島里様
本波器 無関島里様 深題ノ蛙ツノ路南イノ春島イ 大連市三河町十八

方が飲ひよくポーズも自由でいゝ 方が飲ひよくポーズも自由でいゝ 便のフランス生活中、彼れ是れ五 性のスランス生活中、彼れ是れ五 が、それだけモデル郷に続がある が、それだけモデル概に総があるが、それだけモデル概要の数者時代には八人のモデルをアトリエに置いてれぐらを貸してやり、管、糖仕事などらを貸してやり、管、糖仕事 夕立の後の解込 のろくと傾向く牛や 人學の推音悪し春 島かげを行く

電(2)二六四六番

タン

杀 ボ

痔 疾、皮膚病、胃腸病、花 柳 病、 心之素、婦人病、神經療 リユウマチ 一浴で一日中ホコート暖まる

大連市連鎖街 建大·店選代總洲瀛 言 漢 野 上 番六回方本四話電

類似品多い中で断然偉力を示す唯一の事實特許品 お 化粧品は

6 大連市但馬一 八卉栗周

新しい薬品 神 雅 温、パスペツブ、小 見 科 解 雅 歓 酸 素 は れ や か、たこの吸出で、オートゲン、ネオスA サ山胃を素、 タウンチリメン、テーリン、ドラシン 美 査 飲、カラニュム、土 参、おほつゞらふど

組立の簡單な値段の安

のてござ

に厚く御禮申上げま、發賣の遅延につき、

尚書店にてお手に入らめ節は、 直接本社 お申込み下

婦 女 界

振 替 東 京 二 九 三 七番 東京市麹町區九段四丁目

。種々御親切なお問合せを頂きました方々

の筋の御注意により、削除いたしましたので、發賣がおくれたここをお詫び申し上げます。實は、本號中の一部分(※)を、そさて、お待ち無ねの婦女界五月號の發賣が大變に遅れました婦女界愛讀者の皆樣! 日頃の御愛讀、御援助を感謝致します

ます。より一齊發賣の運びにいたりました。早速お求めの程願し、御安心下さいませ。手續は旣に完了いたし、四月二し、御安心下さいませ。手續は旣に完了いたし、四月二 上げます

十四日より

昭和十年四月 だったい 本社へお申込みの方に「婦人と修養」 春季臨時増刊 譲占掲載の新聞紙名側記人の上、本社へお申込みの方に「婦人と修養」 春季臨時増刊

急



保縦は容易

脱粉素にないて

更に午前六時奉

大連會館お家騒動

急カーヴを切らん

澁つた告訴事件に分解作用

五百圓の女房

いつか。煙」となる

品

世五日

滿人驚いて訴へ出づ

要に記機した

田村辯護士の新職術注目さる

に恵まれ

鐵道部にて設定

特別農業移民

『東京神響一日銀』多摩川橋で更 作興の五訓

所要時間一僅に十三時間半

【安東電話】

佐藤特派員試乘記

東京

暁暗を突破

A分を幾ることにし、一日午期三時日本空歌歌便に要清護空東京文區駅から使り新京飛行場長へ近回をたつと午後七時には新京に班巻する。この使

江戸前のお蕎麥を土産に

慰安列車



食べたいとでこの取り物とはなった

兒童愛護週間 日から 大連市の催ほし

の他素素博士挑戦の発養リ 常 (一個五篇) を費り収入を見



空輸殉難二氏

盛大な社葬

浪速町の

村長風の視察性質

本

ず更に数日本人は酸に南ひ東は人
をいたのみで耐人の所在は物明せ
をいたのみで耐人の所在は物明せ

き餅

の御用は

喜久屋へ

理料

(出二) 風の西南



にランチで同様を ツと押し寄せ殿やかな展覧の監想 日午後二時戦やか れて居り一日午後二時同様が保証 日午後二時戦やか れて居り一日午後二時同様が保証 の人達が下 載せて大連へ 波蘭のダルダネス號入港 華やかな異風景

三五年型

愛嬌がいい、殿内の大野 岡山地方降雪 積ること二寸







谷本辯護士問題

マ







日之や、日之や・

家の中を貼けず

假は話もうはづつて、

とたんに、

明るみにさらし出さ

いあみた

第二期、第三期と進んだ重証程管」よ。然るに沃索は其便い数を軟化

である。 変配用を指文は前述の次素検討 変配用を指文は前述の次素検討

生殖器障碍

沃素療法の威力

に於ては病菌は諸所に巣窟を作っ

電一四七三六番

って居る。住射乗等は、血管内に

呼動して唇る扇菌に動して、表質

朝と質様せられる。

重症用毒揚丸は沃素療

で、実験勝力と無せられ、今や極度治療上缺くべからざるものと言はれてと思い

て群生し、其間間に便い設皮を作

設施し、且病的重物を吸收するの で、他めて合理的且理想的の順等

し、其内部に進入して、殺菌力を

行気が消えて、真暗だつた。

產

塚森

最後の

一菌をも殺滅する

皮性

病 救性下班

人口の戸は無残にも、叩き破らと確消るやうな悲鳴をあげた。

大連霧島町八五

と連呼しなら、お他は焼ひわな

はんばかりに、動に腕を激してし悪かつたかと、お惰は腿をおほ

小屋の灯が見る出たい。にじんだ湯暗い野面の向ふに、にじんだ湯

見はつた。

とお作は、空虚な瞳を、

か屋の灯が見え出すと、お假はも か屋の灯が見え出すと、 我が家の前に やつとの 懲ひで、 我が家の前に

サンキュー

大和ゴム

治療を恐る」のみ

只誤つた

きもの少し」との結論を得た 間の草満使用は効果の見るべ

東京艦科医学工 掘 内 泉

堀内 電話2·2990举

梅毒は怖る」に足 健康は恢復し得るのである。 ても、相當の手管を施せば、 ることはない。

し欠権権の見が生れたとし

電流注射のため再級患者施り

に現はれ、

二十年配の配験は

「大〇六號往射は梅毒を完全

だせしむれば、梅毒見が生れ のであるから、親の柳帯を治

着船刺客の住材を併用しなく

十分ならず、交、常に水銀刺

と、皮膚には臓、酸酸し、脚一酸したのである。

此所に於て新に沃素療法が護

日

は一掃されるのである。

世親の胎内で梅毒に感染する **文梅番見は観の罪の現はれて**

開二期、第三期に於ては効果があるけれども、相當の効果があるけれども、

へ軽調すれば、思むべき修養

在村全盛時代を來した。

此法則は感染の初期に於ては

る原質の土地がある。

いる原虫が個内に潜入して起

梅毒の病原菌が酸見せられて

治療法も急激に酸選し

集

日之助は、特に染まつ 酷な言葉はなかつた。

を呼びつらい、ようけつらけて要。 を呼びつらけ、ようけつらけて要。 を呼びつらけ、ようけつらけて要。 を呼びつらいで、山棚の竹椒の中で、 に変を自切と自刃が、キライと

、浦の乾見の一

口消せば打消すほど、眼の前 歌は、まつたく

違へやつた:

日之助の母のお假は、大瀬の槐の身を纏ぶやらにして、暗い夜道 を、どうして此處まで超つて来た を、どうして此處まで超つて来た

世界人類を脅威

する

病

原

菌

て す 此

螺

が

毒

治

諸種の學説は統

せら

和

をあどなくあぶれて来た。 とめどなくあぶれて来た。 触がつまり、咽喉がふさがつて お候は励も苦しさうに、 活性は励も苦しさうに、 外へ出た。 かりか初音機まで 今はまつたく問望だった。

「日之や、初音機、初音機まで何 る。お假は凍れるのもかまはずいつか雨が降り出してゐるので

つた。
さいは悪魔の所業として拱手傍れので、途には悪魔の所業として拱手傍れので、治療の施し様もなく、只蔓延するので、治療の施し様もなく、只蔓延する。

元を劃し、最後の一病菌をも驅逐して清浄の體軀と爲られ、今や又沃素療法の理論確立して、治療界に新紀る、曩に六〇六號(サルヴァルナン)の注射療法發見せるに進歩した近代醫學は遂に梅毒病の正體を突さ止 すを得るに至っ か時に葬らる

をは配け落ち、単は映け、電 をは配け落ち、単は映け、電 をは配ける人に止らず、子孫 とはを成がなの自由を失び、 に注射療法の不備 の治療法の變遷並 **幅る」に足られのである。** 鑑賞の療法さへあれば散えてにまでも及ぼすが、良い乗り 皮 軟 梅 唐 将 唐 帝 病

梅毒の見は悪気の使徒であつ

ト梅毒嬰兒

れ、家運は影響すると信ぜら て、此見のために一家は呪は

れ、生後日ならずして協裁す

医

皮膚精育 (入戦精街)

0

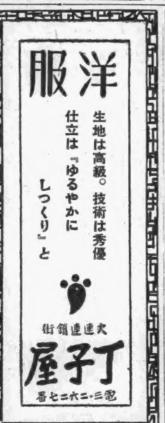
ターへロピス

室 富 醫院

中 大連市沙河口黃金甲元蔣森医院路 電四·〇二 九 九 番 (ー七町の吉市連大 七六二三二電 みコタののバ 院 意 モカなかりし古の今 てのおやつしも

角酊河三馮広西击撞大 番 O一四五·二話電 大 連 刷十一時より午後二時まで に一軒しかない 島牛肉すき焼 牛肉はお電話を頂けば直で配達いたします もラフ S

肛性內 HIN. /IIX /+ 門科科 仕立は『ゆるやかに 生地は高級。技術は秀優 X 病**光外** A THE STATE OF THE しつくり」と 院院



炎 1=

メオパシー薬 851號劑 一州二十日分金一圓二

本耳鼻咽喉科 医學達森本辨之助 大連市大山通三越隣り

は思ひ出でござます



医院 行 薬眼るくつを瞳いる明 I # . # シネマに、事務室に、眼を的用意を忘れぬ眼科薬ですがに、スポーツにを忘れぬ眼科薬ですが、 活かし眼を護る必需品です と父松尾仙庵堂聖徳街寺里宝 春の陽も眩しい! は見く 病める眼よ 傷つける眸よ この愛の雫に 今で美しく姓 **紫売元** 鳥 洋 行 社會 名合置 玉 阪大·京東 店理代總

(+)

畵

之

(70)

科 醫 安富敏明 童2・1819番

一家の狼藉は、生々しい野

や見ってるるのだ。

部分に突き當って撃退されてしま 効力を示すけれども、病風の硬い 丸排毒用症重

慢性梅毒 初期梅毒 法の眞髄を掴むもの

井上醫院

近声 河町

デート大線 ネル連科科科

大連市伊勢町八九 電話(2)三八一二十銭

湍洲總代理店

電話二五三七〇番

薬店ニアリ

720

チルド車輪・時代へ去ル 車 · 製造户畑鑄物株式會社

倍五